（様式2）

会派名称	支出伝票番号
日本維新の会 片桐　紀子	9 － 7

政務活動費支出伝票

経費区分	調査研究費
支出年月日	令和7年9月25日
支出額	6,714 円

使途及び内容

交通費（9月分ガソリン代）

按分による支出の場合の記載事項

・全体の経費　（　7,460　円）　……　A

・按分の率　（　90　%）　……　B

≪領収書等証拠書類の添付欄≫

備考欄

¥3,720+¥3,740=¥7,460

9-7

ENEOS

納品書(領収書)

2025年09月08日 09:19

売上
[redacted] 様

提携カード
車両番号　　実車番[redacted]
0018-00
ENEOSハイオク　P-02
20.00L　*
186円　¥3,720
合計　¥3,720
(消費税10%対象　¥3,720
内消費税等　¥338)
クレジット支払
A0000000031010
[redacted]
有効期限：XX/XX NC　ICS
支払方法：一括払い
承認番号：0764396
V会員番号：[redacted]
Vﾎﾟｲﾝﾄ:基本P　[redacted]P
特別P　[redacted]P
今回計　[redacted]P
利用ポイント　[redacted]P
利用可能ポイント　[redacted]P
本日付与されたポイントは2～3日目以降に反映されます。有効期限切等の理由で、Vポイントが加算されないことがあります。
詳細はtsite.jpにてご確認下さい。
現金でお買上げの場合は領収書にかえさせて頂きます。
消費税額表示のない場合は消費税を請求書にてご請求いたします。
消費税には　地方消費税がふまれています。

株式会社サントーコー　東京支店
横浜本町ＳＳ
神奈川県　横浜市　中区
本町３－２９
TEL:045-201-1828　SS-014039
登録番号：T2020001035660
ﾚｼｰﾄNo 4379-01　ﾃﾞｰﾀNo9235-9238
ｸﾚ通番17-77426
018[redacted]　2025/09/08

ENEOS

納品書(領収書)

2025年09月25日 18:33

売上
[redacted] 様

提携カード
車両番号　　実車番[redacted]
0018-00
ENEOSハイオク　P-02
20.00L　*
187円　¥3,740
合計　¥3,740
(消費税10%対象　¥3,740
内消費税等　¥340)
クレジット支払
A0000000031010
[redacted]
有効期限：XX/XX NC　ICS
支払方法：一括払い
承認番号：0591066
V会員番号[redacted]
Vﾎﾟｲﾝﾄ:基本P　[redacted]P
特別P　[redacted]P
今回計　[redacted]P
利用ポイント　[redacted]P
利用可能ポイント　[redacted]P
本日付与されたポイントは2～3日目以降に反映されます。有効期限切等の理由で、Vポイントが加算されないことがあります。
詳細はtsite.jpにてご確認下さい。
現金でお買上げの場合は領収書にかえさせて頂きます。
消費税額表示のない場合は消費税を請求書にてご請求いたします。
消費税には　地方消費税がふまれています。

株式会社サントーコー　東京支店
横浜本町ＳＳ
神奈川県　横浜市　中区
本町３－２９
TEL:045-201-1828　SS-014039
登録番号：T2020001035660
ﾚｼｰﾄNo 6970-01　ﾃﾞｰﾀNo8134-8137
ｸﾚ通番17-78251
003[redacted]　2025/09/25

（様式2）

会派名称	支出伝票番号
日本維新の会 片桐　紀子	9 － 12

令

政務活動費支出伝票

経費区分	調査研究費
支出年月日	令和7年9月20日
支出額	465,000 円

使途及び内容

現地調査旅費

按分による支出の場合の記載事項

・全体の経費　（ 516,667 円）　・・・・・　A

・按分の率　（ 90 %）　・・・・・・・・・　B

≪領収書等証拠書類の添付欄≫

備考欄

米ニューヨーク現地調査に伴う費用（8月4日～8月11日）
領収書及び詳細は別紙

（第1号様式）

政務活動費（県外・国外）支出票

会派（議員）名　日本維新の会神奈川県議会議員団
片桐紀子

政務活動を次のとおり実施しましたので、報告いたします。

1　参加議員	片桐紀子 他　磯本桂太郎、細谷政幸、北井宏昭
2　目　的	別紙の通り
3　期　間	令和　7年　8月　4日　～　令和　7年　8月１１日

4　実施場所並びに日程

月日	時間	実施場所
8月4日		移動日（日本時間）
8月5日 ～ 8月9日		別紙の通り（現地時間）
8月10日		移動日（現地時間）
8月11日		移動日（日本時間）

5　結果・報告

別紙の通り

6　経費内訳

項目	金額(円)	内容
航空券	300,470	羽田⇔ニューヨーク・ラガーディア空港往復
宿泊費	174,000	ホテル Dream Midtown, by Hyatt １泊 29,000円(上限)で計上 x ６泊
英語版名刺作成費	1,100	100枚作製60枚使用　2200円x50%を計上
通訳料	15,300	100ドルx153円　※当日のレート：153.103円
意見交換会費	13,311	NYNow出展企業者との意見交換会 テーマ：中小企業のNY進出について 場所：Steak Frites Bistro, NY 87ドルx153円　※当日のレート：153.793円
地下鉄代	5,223	詳細は別紙
タクシー代（復路）	4,039	ホテル→ニューヨーク・ラガーディア空港 105.60ドル÷4名＝26.4ドル×153円 ※当日のレート：153.811円
ESTA費用	3,224	ビザ免除プログラム
《合計》	516,667	

Flight Receipt

Ticket #: 0062341025010
Place of Issue:
Issue Date: 18JUN25
Expiration Date: 18JUN26

CHARGES	
Air Transportation Charges	
Base Fare	¥226800.00 JPY
Taxes, Fees and Charges	
United States - September 11th Security Fee(Passenger Civil Aviation Security Service Fee) (AY)	¥1620.00 JPY
Japan - Passenger Security Service Charge (OI)	¥230.00 JPY
Japan - Passenger Service Facilities Charge (SW)	¥2950.00 JPY
Japan International Tourist Tax (TK)	¥1000.00 JPY
United States - Transportation Tax (US)	¥6620.00 JPY
United States - Animal and Plant Health Inspection Service Fee (APHIS User Fee - Passengers (XA)	¥540.00 JPY
United States - Passenger Facility Charge (XF)	¥650.00 JPY
United States - Immigration and Naturalization Fee(Immigration User Fee) (XY)	¥1020.00 JPY
United States - Custom User Fee (YC)	¥1040.00 JPY
Carrier-imposed International Surcharge (YR)	¥58000.00 JPY
TICKET AMOUNT	**¥300470.00 JPY**

[redacted]ご利用代金明細書

片桐　紀子　様

いつも[redacted]をご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用いただきましたカードのご利用明細を下記の通りご案内申し上げます。

明細作成日	明細書ページ数
2025年07月05日	01ページ目

[redacted]

登録番号 [redacted]
お問い合せは [redacted] まで　(受付時間9:30～18:00)
東京 [redacted] 大阪 [redacted]

・口座へのご入金は、お支払日の前日（金融機関営業日）までにお願いします。

■今回のご請求額

お支払日	2025年07月27日（お引落し日2025年07月28日）
お支払金額合計	[redacted]円

<口座引落しの方へ>金融機関が休業の場合は、お引落し日は翌営業日になります。

お支払口座	カード種類	[redacted]
	金融機関名	
	支店名	
	口座番号	
	口座名義	カタギリ　ノリコ　様

※上記「お支払口座」[redacted]の登録内容を表示しております。
※金融機関の手続きの都合等により、上記口座からお引落しできない場合があります。

ご利用明細

★ショッピングの１回・２回・ボーナス一括払い、キャッシングの１回ご利用分を「リボ払い」に変更いただけます。　【変更締切日　：　07月21日】
※リボ変更によりリボ・分割・ボーナス払いのご利用残高がご利用可能枠を超える場合は変更いただけませんのでご注意ください。

ご利用日 年	月	日	ご利用先など ※マルイご利用分は購入時の代表商品を表示しています	ご利用明細 ご利用金額(円)	支払回数	今回のお支払明細 今回回数	お支払金額(円)	摘要	リボ分割	備考
			<ショッピングご利用分（１回）>							
[redacted]										
25	06	18	DELTA AIR　0062341025010	300,470	1回	1	300,470			
[redacted]										
			今回のお支払合計金額（円）	[redacted]円						

・ショッピングのリボ払いの「弁済金」、分割払いの「分割支払金」は、本書面では「お支払金額」と記載しています。
・ショッピングのリボ払いの「現金販売（提供）価格」、分割払いの「支払総額」は、本書面では「ご利用金額」と記載しています。
・ショッピング分割払いの場合、記載金額に分割払い手数料を含みます。
※2025年10月1日(水)より、ショッピング分割・リボ手数料率は18.0%となります。ショッピング分割払いの手数料は9月30日までのご利用分は実質年率15.0%、10月1日以降のご利用分は実質年率18.0%で計算されます。

【ご利用日】ご利用締め日（お支払日の前月同日）までに到着した売上表および現在お支払い中のご契約のご利用日です。
【今回回数】何回目のお支払かを表示します。
【摘要】ボーナス払いのお支払予定月やリボ払いの元利内訳、海外利用の場合の現地通貨額／換算レートなどを表示します。（上段：現地通貨ご利用額、下段：換算レート）
※為替相場により、現地通貨額・通貨レートを表示できない場合もございます。
【リボ・分割】◎＝リボ変更済みです。●増額引落し申請を承りました。▲＝分割変更済みです。
【備考】◇＝優待割引適用分です。□＝VISA加盟店利用の取消による金額変更分です。◆＝いつでもリボで承りましたがリボ・分割・ボーナス払いのご利用可能枠を超えたため、1回払いのご利用になります。△＝コンビニ・郵便局（後払い）でご利用後[redacted]でのお取扱いに変更させていただきました分です（リボ変更対象外）
▽＝バーチャルカードご利用分です。

1回払いのご利用等を除き、契約不適合、役務の未提供などを理由に支払いを停止できる場合があります。

C2-1

Aug 8th, 2025

To: NORIKO KATAGIRI

Translation fee – Kanagawa

[redacted]

Fee $ 100

(tax and service charge included)

Aug 5th, 2025

To: 片桐　紀子 様

Business Dinner – Kanagawa

Steak Frites Bistro

496 9th Ave, New York, NY 10018

(929) 614-5070

The dinner charge $ 87

(tax and service charge included)

DREAM
NEW YORK | MIDTOWN

Dream Midtown

210 W 55th Street
New York NY 10019
United States
https://www.hyatt.com/en-US/hotel/new-york/dream-midtown/nycdm

Payee Katagiri Noriko
Addressline
Japan

Confirmation No. 6867892588

Group Name

Booking No. 6867892588

Room No. 0417
Arrival 08-04-25
Departure 08-10-25
Page No. 1 of 2
Folio Window 1
Folio No.

Date	Description	Charges	Credits
08-04-25	Accommodation	167.00	
08-04-25	State Sales Tax	14.82	
08-04-25	NY City Tax	9.81	
08-04-25	NYC Occupancy Tax	2.00	
08-04-25	NYC Javits Center Fee	1.50	
08-04-25	Facility Fee	35.00	
08-04-25	Facility Fee State Sales Tax	3.11	
08-04-25	Facility Fee NY City Tax	2.06	
08-05-25	Accommodation	167.00	
08-05-25	State Sales Tax	14.82	
08-05-25	NY City Tax	9.81	
08-05-25	NYC Occupancy Tax	2.00	
08-05-25	NYC Javits Center Fee	1.50	
08-05-25	Facility Fee	35.00	
08-05-25	Facility Fee State Sales Tax	3.11	
08-05-25	Facility Fee NY City Tax	2.06	
08-06-25	Accommodation	167.00	
08-06-25	State Sales Tax	14.82	
08-06-25	NY City Tax	9.81	
08-06-25	NYC Occupancy Tax	2.00	
08-06-25	NYC Javits Center Fee	1.50	
08-06-25	Facility Fee	35.00	
08-06-25	Facility Fee State Sales Tax	3.11	
08-06-25	Facility Fee NY City Tax	2.06	
08-07-25	Accommodation	167.00	
08-07-25	State Sales Tax	14.82	
08-07-25	NY City Tax	9.81	
08-07-25	NYC Occupancy Tax	2.00	
08-07-25	NYC Javits Center Fee	1.50	
08-07-25	Facility Fee	35.00	
08-07-25	Facility Fee State Sales Tax	3.11	
08-07-25	Facility Fee NY City Tax	2.06	
08-08-25	Accommodation	167.00	

DREAM
NEW YORK | MIDTOWN

Dream Midtown

210 W 55th Street
New York NY 10019
United States
https://www.hyatt.com/en-US/hotel/new-york/dream-midtown/nycdm

Payee Katagiri Noriko
Addressline
Japan

Confirmation No. 6867892588

Group Name

Booking No. 6867892588

Room No.	0417
Arrival	08-04-25
Departure	08-10-25
Page No.	2 of 2
Folio Window	1
Folio No.	

Date	Description	Charges	Credits
08-08-25	State Sales Tax	14.82	
08-08-25	NY City Tax	9.81	
08-08-25	NYC Occupancy Tax	2.00	
08-08-25	NYC Javits Center Fee	1.50	
08-08-25	Facility Fee	35.00	
08-08-25	Facility Fee State Sales Tax	3.11	
08-08-25	Facility Fee NY City Tax	2.06	
08-09-25	Accommodation	171.14	
08-09-25	State Sales Tax	15.19	
08-09-25	NY City Tax	10.05	
08-09-25	NYC Occupancy Tax	2.00	
08-09-25	NYC Javits Center Fee	1.50	
08-09-25	Facility Fee	35.00	
08-09-25	Facility Fee State Sales Tax	3.11	
08-09-25	Facility Fee NY City Tax	2.06	
08-10-25	[redacted]	[redacted]	1,416.55
	Total	1,416.55	1,416.55
	Balance	0.00	

Guest Signature

I agree that my liability for this bill is not waived, and I agree to be held personally liable in the event that the indicated person, company or association fails to pay for any part or the full amount of these charges.

World of Hyatt Summary

No Membership to be credited

Join World of Hyatt today and start earning points for stays, dining and more. Visit www.worldofhyatt.com

WE HOPE YOU ENJOYED YOUR STAY WITH US!

[redacted]ご利用代金明細書

片桐　紀子　様

いつも[redacted]をご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用いただきましたカードのご利用明細を下記の通りご案内申し上げます。

明細作成日	明細書ページ数
2025年09月05日	01ページ目

[redacted]
登録番号
お問い合せは　　まで　(受付時間9:30～18:00)
東京　[redacted]　大阪　[redacted]

■今回のご請求額

お支払日	2025年09月27日（お引落し日2025年09月29日）
お支払金額合計	[redacted]円

<口座引落しの方へ>金融機関が休業の場合は、お引落し日は翌営業日になります。

・口座へのご入金は、お支払日の前日（金融機関営業日）までにお願いします。

お支払口座	
カード種類	[redacted]
金融機関名	[redacted]
支店名	[redacted]
口座番号	[redacted]
口座名義	カタギリ　ノリコ　様

※上記「お支払口座」[redacted]の登録内容を表示しております。
※金融機関の手続きの都合等により、上記口座からお引落しできない場合があります。

ご利用明細

★ショッピングの１回・２回・ボーナス一括払い、キャッシングの１回ご利用分を「リボ払い」に変更いただけます。　【変更締切日.　:　09月22日】
※リボ変更によりリボ・分割・ボーナス払いのご利用残高がご利用可能枠を超える場合は変更いただけませんのでご注意ください。

ご利用日 年	月	日	ご利用先など ※マルイご利用分は購入時の代表商品を表示しています	ご利用明細 ご利用金額(円)	支払回数	今回のお支払明細 今回お支払金額(円)	摘要	リボ分割	備考
			<ショッピングご利用分（１回）>						
[redacted]									
25	08	10	DREAM　MIDTOWN　HYATT	217,882	1回	1	217,882	USD 1416.55	
[redacted]									

次のページもご確認ください

・ショッピングのリボ払いの「弁済金」、分割払いの「分割支払金」は、本書面では「お支払金額」と記載しています。
・ショッピングのリボ払いの「現金販売（提供）価格」、分割払いの「支払総額」は、本書面では「ご利用金額」と記載しています。
・ショッピング分割払いの場合、記載金額に分割払い手数料を含みます。
※2026年10月1日(水)より、ショッピング分割・リボ手数料率は18.0%となります。ショッピング分割払いの手数料は9月30日までのご利用分は実質年率15.0%、10月1日以降のご利用分は実質年率18.0%で計算されます。

【ご利用日】ご利用締め日（お支払日の前月同日）までに到着した売上表および現在お支払い中のご契約のご利用日です。
【今回回数】何回目のお支払かを表示します。
【摘要】ボーナス払いのお支払予定月やリボ払いの元利内訳、海外利用の場合の現地通貨額／換算レートなどを表示します。（上段：現地通貨ご利用額、下段：換算レート）
※為替相場により、現地通貨額・通貨レートを表示できない場合もございます。
【リボ・分割】◎=リボ変更済みです。●=増額引落し申請を承りました。▲=分割変更済みです。
【備考】◇=優待割引適用分です。□=VISA加盟店利用の取消による金額変更分です。◆=いつでもリボで承りましたがリボ・分割・ボーナス払いのご利用可能枠を超えたため、
1回払いのご利用になります。△=コンビニ・郵便局（後払い）でご利用後[redacted]でのお取扱いに変更させていただきました分です（リボ変更対象外）
▽=バーチャルカードご利用分です。

1回払いのご利用等を除き、契約不適合、役務の未提供などを理由に支払いを停止できる場合があります。

請　求　書

No.001 / 001

締切日　2025年7月30日

片桐 紀子 様

有限会社 アイコス
代表取締役 石川範久
〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町99
TEL.045-865-0111
FAX.045-865-0112
登録番号 T8020002011077

毎度ありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

当月ご請求額	¥2,200

月	日	No.	件　名	数量	単位	単価	金額
7	30	070038-3	名刺	100	部	-	2,000
小　計（税別）							¥2,000

※印は軽減税率対象

【振込先】
[redacted]ユ)アイコス
★振込手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。

10%対象	¥2,000	消費税	¥200
8%対象	¥0	消費税	¥0
合　計（税込）			¥2,200

領　収　証

No.＿＿＿＿＿＿＿＿

片桐 紀子　　様

2025 年　9 月 20 日

金額

¥2,200−

但し 名刺 印刷加工代

上記の金額正に領収いたしました

収入印紙

内　訳	
税抜金額	2,000-
消費税額等(10 %)	200-
合計（税込み）	2,200-

※軽減税率(8%)対象品はありません

登録番号 T8020002044679

IOOS 有限会社 アイコス

〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町199

TEL.045-865-0111　FAX.045-865-0112

[redacted]

神奈川県議会議員

片桐　紀子



〒231-8588
神奈川県横浜市中区日本大通１ 神奈川県新庁舎７階
TEL 045-285-0725　FAX 045-210-8915
Email katagirinoriko.kanagawa@gmail.com
https://www.katagirinoriko.net

Member of Kanagawa Prefectural Assembly

Noriko Katagiri

7th Floor, Kanagawa Prefectural Government New Building,
1 Nihon-odori, Naka-ku, Yokohama-shi, Kanagawa,
231-8588, JAPAN
Phone +81-45-285-0725　Fax +81-45-210-8915
Mobile +[redacted]
Email katagirinoriko.kanagawa@gmail.com
https://www.katagirinoriko.net

地下鉄利用履歴

MTA New York City Transit(NYCT)

カードの日付	現地の利用日	区間	金額
8月6日	8月5日	7Av駅 → 14St駅	446
8月6日	8月6日	GrandCentral-42St駅 → AstorPl駅	446
8月6日	8月6日	8St-NYU駅 → 5Av/59St駅	446
8月7日	8月7日	57St-7Av駅 → 34St-HeraldSq駅	444
8月7日	8月7日	33St駅 → 47-50Sts-RockefellerCtr駅	444
8月7日	8月7日	47-50Sts-RockefellerCtr駅 → 34St-PennStation駅	446
8月7日	8月7日	34St-HeraldSq駅 → CanalSt駅	446
8月8日	8月7日	CanalSt駅 →50St駅	446
8月8日	8月8日	57St-7Av駅 → CortlandtSt駅	444
8月9日	8月8日	36St駅 → 57St-7Av駅	323
8月9日	8月9日	7Av駅 → W4St-WashSq駅	446
8月9日	8月9日	W4St-WashSq駅 → LexingtonAv-53St駅	446
			¥5,223

[redacted]ご利用代金明細書

片桐　紀子　様

いつも[redacted]をご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用いただきましたカードのご利用明細を下記の通りご案内申し上げます。

明細作成日	明細書ページ数
2025年09月05日	01ページ目

[redacted]
登録番号　関東財務局長
お問い合せ[redacted]まで　(受付時間9:30～18:00)
東京[redacted]大阪[redacted]

■今回のご請求額

お支払日	2025年09月27日（お引落し日2025年09月29日）
お支払金額合計	[redacted]円

＜口座引落しの方へ＞金融機関が休業の場合は、お引落し日は翌営業日になります。

・口座へのご入金は、お支払日の前日（金融機関営業日）までにお願いします。

お支払口座	
カード種類	[redacted]
金融機関名	
支店名	
口座番号	
口座名義	カタギリ　ノリコ　様

※上記「お支払口座[redacted]の登録内容を表示しております。
※金融機関の手続きの都合等により、上記口座からお引落しできない場合があります。

ご利用明細

★ショッピングの１回・２回・ボーナス一括払い、キャッシングの１回ご利用分を「リボ払い」に変更いただけます。　【変更締切日　：　09月22日】
※リボ変更によりリボ・分割・ボーナス払いのご利用残高がご利用可能枠を超える場合は変更いただけませんのでご注意ください。

ご利用日 年	月	日	ご利用先など ※マルイご利用分は購入時の代表商品を表示しています	ご利用明細 ご利用金額(円)	金種	今回のお支払明細 回数	支払金額(円)	摘要	リボ分割	備考
[redacted]										
25	08	09	MTA*NYCT　PAYGO	446	1回	1	446	USD 2.9		
								1USD＝153.79310円		
								換算日　2025年08月10日		
25	08	09	MTA*NYCT　PAYGO	446	1回	1	446	USD 2.9		
								1USD＝153.79310円		
								換算日　2025年08月11日		
25	08	09	MTA*NYCT　PAYGO	323	1回	1	323	USD 2.1		
								1USD＝153.80952円		
								換算日　2025年08月11日		
[redacted]										
25	08	08	MTA*NYCT　PAYGO	444	1回	1	444	USD 2.9		
								1USD＝153.10344円		
								換算日　2025年08月10日		

次のページもご確認ください

・ショッピングのリボ払いの「弁済金」、分割払いの「分割支払金」は、本書面では「お支払金額」と記載しています。
・ショッピングのリボ払いの「現金販売（提供）価格」、分割払いの「支払総額」は、本書面では「ご利用金額」と記載しています。
・ショッピング分割払いの場合、記載金額に分割払い手数料を含みます。
※2025年10月1日(水)より、ショッピング分割・リボ手数料率は18.0%となります。ショッピング分割払いの手数料は9月30日までのご利用分は実質年率15.0%、10月1日以降のご利用分は実質年率18.0%で計算されます。

【ご利用日】ご利用締め日（お支払日の前月同日）までに到着した売上表および現在お支払い中のご契約のご利用日です。
【今回回数】何回目のお支払かを表示します。
【摘要】ボーナス払いのお支払予定月やリボ払いの元利内訳、海外利用の場合の現地通貨額／換算レートなどを表示します。（上段：現地通貨ご利用額、下段：換算レート）
※為替相場により、現地通貨額・通貨レートを表示できない場合もございます。
【リボ・分割】◎＝リボ変更済みです。●増額引落し申請を承りました。▲＝分割変更済みです。
【備考】◇＝優待割引適用分です。□＝VISA加盟店利用の取消による金額変更分です。◆＝いつでもリボで承りましたがリボ・分割・ボーナス払いのご利用可能枠を超えたため、1回払いのご利用になります。△＝コンビニ・郵便局（後払い）でご利用後[redacted]でのお取扱いに変更させていただきました分です（リボ変更対象外）
▽＝バーチャルカードご利用分です。

1回払いのご利用等を除き、契約不適合、役務の未提供などを理由に支払いを停止できる場合があります。

ご利用日 年	月	日	ご利用先など ※マルイご利用分は導入時の代表商品を表示しています	ご利用明細 ご利用金額(円)	支払回数	今回のお支払明細 今回分	お支払金額(円)	摘要	リボ分割	備考
25	08	08	MTA*NYCT PAYGO	446	1回	1	446	USD 2.9		
								1USD=153.79310円		
								換算日 2025年08月10日		
25	08	07	MTA*NYCT PAYGO	446	1回	1	446	USD 2.9		
								1USD=153.79310円		
								換算日 2025年08月09日		
25	08	07	MTA*NYCT PAYGO	446	1回	1	446	USD 2.9		
								1USD=153.79310円		
								換算日 2025年08月09日		
25	08	07	MTA*NYCT PAYGO	444	1回	1	444	USD 2.9		
								1USD=153.10344円		
								換算日 2025年08月09日		
25	08	07	MTA*NYCT PAYGO	444	1回	1	444	USD 2.9		
								1USD=153.10344円		
								換算日 2025年08月09日		
25	08	06	MTA*NYCT PAYGO	446	1回	1	446	USD 2.9		
								1USD=153.79310円		
								換算日 2025年08月08日		
25	08	06	MTA*NYCT PAYGO	446	1回	1	446	USD 2.9		
								1USD=153.79310円		
								換算日 2025年08月08日		
25	08	06	MTA*NYCT PAYGO	446	1回	1	446	USD 2.9		
								1USD=153.79310円		
								換算日 2025年08月08日		

[redacted]

今回のお支払合計金額(円)	[redacted] 円	

Gmail Noriko Katagir[redacted]

Recibo de Carlos Servis

1 件のメッセージ

Carlos Servis <messenger@messaging.squareup.com>
返信先: Carlos Servis via Square
<CAESRRIAGJdyX29qc2RlbWpyaGEyZGdtenJtcXp3aW5lc21mcmdjeWp1aGZydHF6cnRnNDRkbW1sY2dleWRvIghkaWFsb2d1ZSIgmLiNq3faL/d4YdGK2Pbl3Uo8wXxMpLL5iXpIDIVkIR(
To: [redacted]

Cuando compres en comercios Square, tus recibos serán enviados automáticamente.
¿No es tu recibo?

Carlos Servis

Cuéntale a Carlos Servis cómo ha sido tu experiencia

$105.60

Custom Amount	$80.00
Subtotal de compra	$80.00
tax (10%)	$8.00
Propina	$17.60
Total	**$105.60**



Carlos Servis
4911 7TH AVE # 1, # 1
BROOKLYN, NY 11220

[redacted] (Sin contacto) 8/10/2025, 6:46 AM
[redacted] #nns1
Código de autorización: 321122

ID de aplicación:
A0000000031010

¿Administras tu propio negocio?
Comienza a utilizar Square y procesa $1,000 en ventas sin pagar la comisión de procesamiento.

Comenzar a utilizar Square

Department of Homeland Security（国土安全保障省）の公式ウェブサイト

U.S. Customs and Border Protection

ESTA Electronic System for Travel Authorization

ダウンロード 印刷 閉じる

認証は承認されました

あなたの渡航許可は承認され、Visa Waiver Program（ビザ免除プログラム）による米国への渡航が許可されました。これは米国への入国を保証するものではありません。Customs and Border Protection（税関国境取締局）審査官が入国地で、最終決定を下すことになります。

必要に応じて、承認済みの認証に関し、次の情報は更新が可能です: 米国滞在中の住所および電子メールアドレス。あなたの渡航認証にアクセスするには、申請番号、パスポート番号、生年月日の入力が必要です。申請時に提出済みの、他のいずれかの情報に変更が必要な場合は、新規に渡航認証を申請し直さなければいけません。

支払い領収書

下記に記載されている申請費用が正常に支払われました。クレジットカード所有者が当該銀行に対し、この費用の払い戻しを請求した場合、その申請は自動的に拒否されることになります。あなた個人の記録用に、このページを印刷して下さい。

氏名	生年月日	申請番号	パスポート番号	申請状況	有効期限
NORIKO KATAGIRI	[redacted]			認証が承認されました	2027/07/15

支払い内容の概要

支払いが領収されました：	**米国 $21.00**
支払い日：	2025/07/15 10:44:03
支払い状況追跡コード：	27PO629N

VisitTheUSA.com (https://www.VisitTheUSA.com)

本日米国への渡航計画を開始するにあ当たり、**DiscoverAmerica.com (https://www.visitTheUSA.com)** 米国の「旅行およびツーリズム公式ウェブサイト（Official Travel and Tourism website）」にアクセスして下さい。

U.S. Customs and Border Protectionは、**Automated Passport Control（APC、自動式パスポートコントロール）(http://www.cbp.gov/travel/us-citizens/automated-passport-control-apc)**と呼ばれる新規のプログラムを開発し、CBPの一次審査エリアでの自動化手続きを実施することで、Visa Waiver Program（ビザ免除プログラム）が適用される海外旅行者の手続きを迅速に処理しています。APCとプログラム参加空港について詳しくお知りになりたい場合には、次のリンクをクリックして下さい:

https://www.cbp.gov/travel/us-citizens/apc (https://www.cbp.gov/travel/us-citizens/apc)

楽しいご旅行を。米国訪問を歓迎します。

[redacted] ご利用代金明細書

片桐　紀子　様

いつも[redacted]をご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用いただきましたカードのご利用明細を下記の通りご案内申し上げます。

明細作成日	明細書ページ数
2025年08月05日	01ページ目

[redacted]

登録番号
お問い合せ[redacted]まで　(受付時間9:30～18:00)
東京[redacted]　大阪[redacted]

・口座へのご入金は、お支払日の前日（金融機関営業日）までにお願いします。

■今回のご請求額

お支払日	2025年08月27日
お支払金額合計	[redacted]円

＜口座引落しの方へ＞金融機関が休業の場合は、お引落し日は翌営業日になります。

お支払口座	
カード種類	[redacted]
金融機関名	[redacted]
支店名	
口座番号	
口座名義	カタギリ　ノリコ　様

※上記「お支払口座」は[redacted]の登録内容を表示しております。
※金融機関の手続きの都合等により、上記口座からお引落しできない場合があります。

ご利用明細

★ショッピングの１回・２回・ボーナス一括払い、キャッシングの１回ご利用分を「リボ払い」に変更いただけます。　【変更締切日　：　08月21日】
※リボ変更によりリボ・分割・ボーナス払いのご利用残高がご利用可能枠を超える場合は変更いただけませんのでご注意ください。

ご利用日 年	月	日	ご利用先など ※マルイご利用分は購入時の代表商品を表示しています	ご利用明細 ご利用金額(円)	支払回数	今回のお支払明細 今回お支払金額(円)	摘要	リボ・分割	備考
			＜ショッピングご利用分（１回）＞						
[redacted]									
25	07	15	USCUSTOMS　ESTA　APPL　PMT	3,224	1回	3,224	USD 21 1USD＝153.52380円 換算日　2025年07月18日		
[redacted]									

次のページもご確認ください

・ショッピングのリボ払いの「弁済金」、分割払いの「分割支払金」は、本書面では「お支払金額」と記載しています。
・ショッピングのリボ払いの「現金販売（提供）価格」、分割払いの「支払総額」は、本書面では「ご利用金額」と記載しています。
・ショッピング分割払いの場合、記載金額に分割払い手数料を含みます。
※2025年10月1日(水)より、ショッピング分割・リボ手数料率は18.0%となります。ショッピング分割払いの手数料は9月30日までのご利用分は実質年率15.0%、10月1日以降のご利用分は実質年率18.0%で計算されます。

【ご利用日】ご利用締め日（お支払日の前月同日）までに到着した売上表および現在お支払い中のご契約のご利用日です。
【今回回数】何回目のお支払かを表示します。
【摘要】ボーナス払いのお支払予定月やリボ払いの元利内訳、海外利用の場合の現地通貨額／換算レートなどを表示します。（上段：現地通貨ご利用額、下段：換算レート）
※為替相場により、現地通貨額・通貨レートを表示できない場合もございます。
【リボ・分割】◎＝リボ変更済みです。●増額引落し申請を承りました。▲＝分割変更済みです。
【備考】◇＝優待割引適用分です。□＝VISA加盟店利用の取消による金額変更分です。◆＝いつでもリボで承りましたがリボ・分割・ボーナス払いのご利用可能枠を超えたため、
１回払いのご利用になります。△＝コンビニ・郵便局（後払い）でご利用後[redacted]でのお取扱いに変更させていただきました分です（リボ変更対象外）
▽＝バーチャルカードご利用分です。

1回払いのご利用等を除き、契約不適合、役務の未提供などを理由に支払いを停止できる場合があります。

ニューヨーク視察 全行程

日	時間	行程	場所	住所
8月4日（月）	16:35	羽田発(DL294)		
	16:30	アトランタ着		
	19:00	アトランタ発(DL434)		
	21:23	ラガーディア空港着		
		（移動／Uber）		
		ホテル(Dream Midtown, by Hyatt) 【NY泊】		210 W 55th St, New York, NY 10019
8月5日（火）	9:00	ホテル出発		
		（移動／地下鉄;7Av駅 → 14St駅）		
	10:00～14:00	ハドソンヤード地区再開発の現地視察	Chelsea Market	75 9th Ave, New York, NY 10011
			Little Island	Little Island, Pier 55 at Hudson River Park, Hudson River Greenway, New York, NY
			High Line Observation Deck	456 High Line, New York, NY 10011
			The Edge	30 Hudson Yards, New York, NY 10001
			Vessel	20 Hudson Yards, New York, NY 10001
		（移動／徒歩）		
	15:00～17:00	NYNOW展示会視察	Javits Center	429 11th Ave, New York, NY 10001
		（移動／徒歩）		
	18:30～20:30	出展企業者との意見交換	Steak Frites Bistro	496 9th Ave, New York, NY 10018
		（移動／タクシー）		
		ホテル(Dream Midtown, by Hyatt) 【NY泊】		210 W 55th St, New York, NY 10019
8月6日（水）	9:00	ホテル出発		
		（移動／徒歩）		
	10:00～11:30	在ニューヨーク日本国総領事館		299 Park Ave, New York, NY 10171
		（移動／徒歩）		
	13:00～14:00	ジェトロ・ニューヨーク事務所		565 5th Ave 4th Floor, New York, NY 10017
		（移動／徒歩）		
	15:00～16:00	鎌倉シャツ・NY店（グランドセントラル）		420 Lexington Ave Suite 1633A, New York, NY 10170
		（移動／地下鉄;GrandCentral-42St駅 → AstorPl駅 ）		

ニューヨーク視察 全行程

日	時間	行程	場所	住所
	16:45～17:30	Hello! Yam		443 E 9th St, New York, NY 10009
		（移動／地下鉄；8St-NYU駅 → 5Av/59St駅）		
		ホテル（Dream Midtown, by Hyatt）【NY泊】		210 W 55th St, New York, NY 10019
8月7日（木）	9:00	ホテル出発		
		（移動／地下鉄；57St-7Av駅 → 34St-HeraldSq駅）		
	10:00～11:00	クレア・ニューヨーク事務所		3 Park Ave 20th Floor, New York, NY 10016
		（移動／地下鉄；33St駅 → 47-50Sts-RockefellerCtr駅）		
	13:30～14:30	横浜市米州事務所		1251 6th Ave Suite 2385, New York, NY 10020
		（移動／地下鉄；47-50Sts-RockefellerCtr駅 → 34St-PennStation駅 ）		
	16:00～17:00	JTB USA	Pennsylvania Plaza	132 West 31st Street, Pennsylvania Plaza 9th Floor, New York, NY 10001
		（移動／徒歩）		
		MadisonSquareGarden		
		（移動／地下鉄；34St-HeraldSq駅 → CanalSt駅）		
		SOHO		
		（移動／地下鉄；CanalSt駅 →50St駅 ）		
		ホテル（Dream Midtown, by Hyatt）【NY泊】		210 W 55th St, New York, NY 10019
8月8日（金）	9:00	ホテル出発		
		（移動／地下鉄；57St-7Av駅 → CortlandtSt駅）		
	10:10～11:10	NYCEDC（ニューヨーク市経済開発公社）	One Liberty Plaza	One Liberty St, New York, NY 10006
		（移動／Uber）		
	11:40～12:50	Brooklyn Navy Yard	Newlab	19 Morris Ave, Brooklyn, NY 11205
		（移動／Uber）		
	14:00～15:20	Japan Village	Industry City	934 3rd Ave, Brooklyn, NY 11232
		（移動／徒歩）		

ニューヨーク視察 全行程

日	時間	行程	場所	住所
	15:30～17:00	Brooklyn Kura	Industry City	34 34th St, Brooklyn, NY 11232
	18:00～19:30	SAKE for Wine Lovers @ Sake Studies Center at Brooklyn Kura (TastingEvent&BreweryTour)	Industry City	34 34th St, Brooklyn, NY 11232
		（移動／地下鉄；36St駅 → 57St-7Av駅）		
		ホテル（Dream Midtown, by Hyatt）【NY泊】		210 W 55th St, New York, NY 10019
8月9日（土）	9:50	ホテル出発		
		（移動／地下鉄；7Av駅 → W4St-WashSq駅）		
	10:45～12:00	JAPAN Fes New York @Greenwich Village	Greenwich Village	Washington Square Park New York, NY 10012
		（移動／地下鉄；W4St-WashSq駅 → LexingtonAv-53St駅→86St駅）		
	14:30～17:30	ニューヨークシティー・ベンチ・プログラムの現地視察	East 34th St沿道他、ニューヨーク市内各地	East 86th St Madison Aveおよび5th Ave周辺他
		（移動／Uber）		
		ホテル（Dream Midtown, by Hyatt）【NY泊】		210 W 55th St, New York, NY 10019
8月10日（日）	6:30	ホテル出発		
		（移動／タクシー）		
	9:30	ラガーディア発（DL1078）		
	11:29	デトロイト着		
	13:55	デトロイト発（DL275）		
8月11日（月）	16:15	羽田着		

調査報告①

■ 課　題 ； NYにおける都市再開発事業の在り方について
■ 調査先 ； ハドソン・ヤード地区周辺
■ 住所①
■ 住所②
■ 住所③
■ 住所④
■ 面談者 ； 無し
■ 日　時 ； 2025年8月5日(火)10時30分～13時45分

■ 調査内容
- Chelsea Market
  - みなとみらい地区の赤レンガ倉庫を彷彿とさせる再開発。
  - 昔の建物のリニューアルは、世界共通の再開発なのであろう。
  - 「MUJI」など日本企業や、日本食の飲食店も出店。
  - 午前中から観光客は多く見受けられた。
- Little Island
  - ニューヨーク市経済開発公社による再開発の象徴的な公園。
  - なるほど、リバーサイドエリアで環境を意識したつくりになっており、持続可能性を訴えるメッセージを発信する存在である。
  - 野外ステージも配置。
    - ◇ 意外性を感じるが、夕刻以降の時間帯を活用するには効果的なのであろう。
    - ◇ ステージのスケジュールにはメジャーな Big-name もあり。
- The High Line
  - かつての鉄道高架線の再開発。
  - いたるところに植栽が配置され、環境をアピールしている。緑の中を歩くイメージ。
  - 同時に、ベンチも数多く設置され、現在のニューヨークの再開発を象徴する。
  - The High Line に沿って店舗が配置されているため、
- 30 Hudson Yard
  - 最近、東京都知事も視察に訪れた「Edge」という高層ビルを含むエリア。
  - 「The High Line」とは対照的に、近代的な建築物が複数配置されている。
  - 三井不動産も進出し、共同開発の一翼を担う。
- 俯瞰した街づくり
  - 上記の４つのエリア＝低層の南側から高層の北側に伸びる連続性は、それぞれが違う時代感や質感＝古い感覚から最先端建築をつなぎ合わせるものになっている。
  - とは言え、一体感は存在する。違和感は無い。
  - 途中には高級マンションも存在する。観光エリアの中に居住エリアが混在するものの、違和感は無い。

以上

調査報告②

■ 課　題；県内企業の米国市場販路拡大について
■ 調査先；NY NOW Summer 2025
■ 住　所；Javits Center (429 11th Ave. New York NY 10001)
■ 面談者；公益財団法人横浜企業経営支援財団・横浜市中小企業支援センター
[redacted]氏(担当係長・中小企業診断士[redacted](経営支援課)
■ 面談者；神奈川県内等からの出展社・各社
[redacted]氏(日本理化学工業㈱・マネージャー)
[redacted]氏(㈱三陽製作所・専務取締役)
[redacted]氏(素陶美 STOBY)
[redacted]氏(㈱灯 AKARI・CEO)
[redacted]氏(㈱ジーンワークス)
[redacted]氏(東湘印版㈱・Product Designer)
[redacted]氏(First Spike Inc.)
[redacted]氏(㈱三笠・Sales Representative)
[redacted]氏(DECO BOKO ※県外)
[redacted]氏(ONE EIGHT ONE AGENCY ※県外)
他
■ 日　時；2025年8月5日(火)15時00分～20時30分

■ 調査内容
- ● 調査概要
  - ○ NY NOW Summer 2025 神奈川ブース視察、および参加企業 9 社との情報交換。
  - ○ 隣り合わせで出展していた横浜市企業経営支援財団(IDEC)ブースへ出展した横浜市内企業 5 社と合わせ、計 14 社の商品を視察。
  - ○ 終了後は、県・IDEC ブース参加企業による情報交換会に参加。
- ● Made in JAPAN について
  - ○ 現在も、その評価は高い。
  - ○ やはり一目置かれる存在である。
- ● 事業の海外展開にあたって県行政に求める支援について
  - ○ 神奈川県行政がブースを用意してくれたことで、安心して出展することが出来た。
    - ◇ 小規模事業者が独自に米国市場に乗り込むには、ハードルが高いゆえに、行政のサポートは助かる。
  - ○ ブランディングを支援して欲しい
    - ◇ 「かながわブランド」＝世界最高レベルと感じさせるものになれば、かながわブランドを獲得することに意味が出てくる。かながわブランドのハードル高め、しっかりと精査することで充実させて欲しい。
    - ◇ 神奈川県が関わってくれるのであれば、「Made in KANAGAWA」は、「Made in JAPAN の最上級ランクであると認識してもらえるような仕掛け」が欲しい。
    - ◇ 新潟の燕三条の取り組みを参考にして欲しい。
    - ◇ どんなに良いものをつくったとしても、日本国内でもブランディングは重要で、無名なブランド・

商品は購買欲に結びつかない傾向がある。

- ○ ともかくお金が掛かるため、単純にお金の支援が欲しい。
  - ◇ 出展料だけではなく、航空券・宿泊費等の旅費だけでも大きな負担になる。
  - ◇ 県で出展希望者の評価をするなどして、評価の高い企業には費用支援をしてもらえると、これまで出展を戸惑っていた企業にも門戸が開かれるのではないか。
- ○ 安全性の評価を受けるための支援について
  - ◇ 子供向けの製品のため、安全基準を獲得することにハードルがある。それには多くの手続きがあり、手間も費用も発生する。そこを支援して欲しい。
- ○ 議員が自分の目で海外展示会の現状を認識する機会を増やすべきではないか。

● 海外では何が評価されるか見当がつかない意外性がある

- ○ 別の展示会では、Buyerからの問い合わせだけではなく、ファッションショーへの参加の依頼があった。
- ○ ニンテンドー、ユニクロなどの大企業の海外展開をイメージすると気が付かないような「日本製品」への喰いつき方がある。
- ○ 当たり前の「和」「日本風」である必要は無い。
  - ◇ 何が米国人にヒットするのかは、なかなか見当がつかないところがある。
- ○ 箱根細工は美術品・オブジェとして扱われる。

● 展示会におけるブローカーの存在について

- ○ 悪徳ブローカーもいる。行政の関与を強めることで、ブローカーを排除して欲しい。

以上

調査報告③

■ 課　題；ニューヨークの概要および経済政治の課題について
■ 調査先；在ニューヨーク日本国総領事館
■ 住　所；299 Park Ave New York, NY 10171
■ 面談者；[redacted]氏(領事)[redacted]氏(専門調査員)
■ 日　時；2025年8月6日(水)10時00分～11時30分

■ 調査内容
- ニューヨークの概要と経済状況について
  - ニューヨーク州は、ニューヨーク市を含む広範な地域を管轄しており、その面積は北海道と九州を合わせたほどで、人口は約 2,000 万人。
  - ニューヨーク市の面積は 780 平方キロメートルで、人口は過去最大の 850 万人を記録している。
  - マンハッタンは東京都の山手線内側とほぼ同じ広さ。
  - 失業率はコロナ禍で一時 16.2%まで上昇したが、経済活動の再開により改善し、2023 年 5 月時点では 4.0%、2024 年 5 月時点では 4.8%と 3 年ぶりの低水準となっている。
  - 日系企業の進出も多く、駐在員が人口の多くを占める。
  - 日本人のニューヨーク市への個人旅行客数について
    - ◇ コロナ前の 2019 年には約 35.4 万人だったが、2020 年・2021 年には 2.5 万人にまで激減。
    - ◇ しかし、2023 年には 19.7 万人、2024 年には 22.2 万人と回復基調にある。
    - ◇ [redacted]大統領就任以降、カナダや欧州からの旅行客は米国(特に英国)への渡航を控える傾向が見られるが、日本からのそうした傾向は現在のところ見られていない。

【ニューヨークが抱える大きな問題点である3つの課題について】
- ニューヨーク市が抱える大きな問題点は主に 3 つ
- 1. 移民問題
  - これまでの[redacted]現市長(民主党出身)の政策により、テキサス州など南部からバスで移民がニューヨーク市へ送り込まれている。
  - 2022 年から 2024 年 1 月にかけて、約 22 万 5 千人の移民がニューヨーク市に到着。
  - これらの移民の住居や食事にかかる費用として、ニューヨーク市は 3 年間で合計 60 億ドル以上を費やしている。
  - 財政圧迫のため、ニューヨーク市は移民受け入れ用の一時宿泊施設(例:ローズベルトホテル)の閉鎖を発表し、2024 年 6 月に閉鎖される。
  - ニューヨーク州全体で約 65 万人の移民がおり、そのうち約 6 万人がニューヨーク市内に居住している。
- 2. 治安問題
  - 日本と比較するとニューヨークは衝撃的に治安が悪いと感じられることがあるが、犯罪の中で最も多いのは殺人。
  - ニューヨーク市警は特にギャングの摘発に力を入れており、今年に入って 42 件のギャング関連事件を摘発し、300 人以上を逮捕した。
  - アジア系住民に対するヘイトクライムが非常に増えている。
  - 過去にはドラッグが蔓延し、危険な地域も存在したが、現在は地下鉄などもきれいになり、安全に歩けるようになったと感じる人もいる。
  - 一方で、警備隊による武器押収件数が前年度比で倍増したというニュースや、日本でも銃器犯罪が増加している現状から、治安悪化の懸念も存在する。

- ○ ニューヨーク市では、大麻関連の組織犯罪が取り締まりの対象となっているが、全体的には改善していると見られている。

- 3. 家賃高騰
  - ○ リモートワークの普及により郊外からの従業員が戻ってきた結果、利用可能な住宅数が急激に減少し、家賃が高騰している。
  - ○ ニューヨーク州には低所得者向けに家賃の一部を公的資金で補助する住宅バウチャー制度があるが、その発行期間が 2 年に制限されたため、利用者は大きな影響を受けている。
  - ○ ニューヨーク市内では 12 万 3 千世帯がこのバウチャーを利用し、その大半が年間収入 2 万ドル未満の世帯。

【その他のニューヨークの課題について】

- 移民問題などによる社会保障制度への影響
  - ○ 移民問題などにより、ニューヨーク州の社会保障制度に大きな影響が出ている。
  - ○ 医療制度(メディケイド・エッセンシャルプラン)
    - ◇ ニューヨーク州には低所得者が無料で医療を受けられるメディケイドと、メディケイドの条件を満たさない低所得者向けの「エッセンシャルプラン」がある。
    - ◇ 連邦政府からのエッセンシャルプランへの予算(約 75 億ドル)が凍結されたため、今までエッセンシャルプランを利用していた人々をメディケイドに移行させる必要が生じている。
    - ◇ これにより、2026 会計年度で 27 億ドル、2027 会計年度で 100 億ドルの追加予算が必要となり、州財政に大きな打撃を与えると予測されている。
  - ○ 食料支援プログラム(SNAP)
    - ◇ 低所得者が食料品購入に利用できる電子給付プログラム「SNAP」があり、多くの住民が利用している。
    - ◇ 共和党内ではこの予算削減を求める声が高まっており、長期的には削減対象となる可能性があり、ニューヨーク市内のフードバンクへの負担が増すことが懸念されている。
  - ○ 教育への影響
    - ◇ 現在、連邦教育省がニューヨーク州の公立学校への教育助成金4億6,400万ドルを保留している状況。
    - ◇ これにより、英語学習サービス、移民向け教育、成人の識字率向上、教員の能力開発、放課後の補習教育など、特に貧困層の低学力児童を支援するプログラムに大きな影響が出ている。
- ニューヨークの政治情勢について
  - ○ 最近の民主党予備選挙では、2021 年から州議会議員を務める 33 歳の候補者が 56%の得票率で勝利するという衝撃的な結果が出た。
  - ○ 彼は自身を「民主社会主義者」と称し、「ニューヨーク市内のバス無料化」、「無料保育制度の設立」、「公営食料品店の設立」、「富裕層への課税強化」といった経済政策を掲げている。
  - ○ 彼の新パレスチナ運動への積極的な関与や反ユダヤ主義的な発言に対する批判も民主党内にはあるが、イスラエル批判と同時にユダヤ人保護の必要性も訴えているため、一部のユダヤ系有権者からも支持を受けている。
  - ○ 特に若年層からは、パレスチナ問題のような文化的・社会的問題よりも、インフレなどの実質的な経済生活への発信が評価され、支持を集めている。
  - ○ 現ニューヨーク市長の[redacted]氏も、汚職疑惑による支持率の低迷から、民主党予備選挙には出馬せず、独立候補として選挙キャンペーンを始めている。
  - ○ 民主党は「左に寄りすぎた」との反省があり、今後、独立候補の動向が注目される。

【日本からの投資と日本への示唆】

- 日本からの投資
  - ○ 2021 年から 2023 年の間に、日本からニューヨークへの直接投資額は 110 億ドルに上る。

- ○ ニューヨークは金融の街であるとともに、インフラ投資や再開発事業が活発で、三井不動産などが積極的に参画している。
- ○ 空調メーカーのダイキンも世界シェア１位で、ニューヨークでも大きな存在感を示している。

● ニューヨークの経験から日本が学べる点

● 移民受け入れ
- ○ ニューヨークは移民によって成り立っている都市であり、コミュニティでの受け入れ体制、納税や法律遵守の徹底、言語教育、そして自治体によるサポートの重要性が示唆される。
- ○ 国と自治体、そして資金面での連携が重要。

● 都市開発と経済誘致
- ○ ニューヨーク州はライフサイエンスのような新しい産業の発展に積極的に投資を呼びかけ、民間や大学と連携して取り組んでいる。

● 廃棄物管理
- ○ ニューヨーク市では集合住宅での生ゴミ堆肥化(コンポスト)を推進。
- ○ 生ゴミ用の収集箱を配布し、収集を行っている。

● 公共政策の徹底
- ○ ニューヨークの政策は非常に具体的で分かりやすいと評価されている。
- ○ 日本が横浜や神奈川で進める再開発や未病といった取り組みにおいても、ニューヨークの徹底したやり方を学ぶべきだという意見もある。

● 健康意識
- ○ アメリカでは疾病に対する意識が非常に高く、予防医療への関心が高い。
- ○ これは、かつてがん患者が多かったアメリカが添加物排除の政策を進めた結果、がん患者が減少したという認識に関連付けられている。
- ○ オーガニック食品の普及はその一例です。
- ○ オーガニック食品に対する意識は高く、価格差があるものの、添加物を避ける傾向が見られる。

【主な質疑内容等】

■ 治安面について、NY のドラック関係の状況(犯罪等)は過去と比べてどうか？
- ● マリファナ解禁。薬物がらみの凶悪事件は減っている。NY 市警(MYPD)が治安に力を入れて減っている。[redacted]市長の肝煎り政策でもある。鉄道警察にも力入れている。肌感覚としても治安は良くなっている印象。

■ NYC の政策で、例えば再開発など神奈川が取り込めるとことはどんなところがあると思うか？
- ● Pittsburgh などでは産学が協力して投資を呼び込む強い姿勢を感じる。産学官連携が米国は優れているように感じる。

■ 移民排除の政策について、前後でどんな変化があるか？
- ● 米国は、労働力は充足しており、排除するのは不法移民。数字で見るとバイデン政権時代の方が摘発数は多かった。[redacted]の厳しい政策により不法移民が近づかなくなっている(ことにより摘発件数は減っている)。
- ● 正規移民の不満が高まった。実際、トランプ支持が多かったのは中南米系の人(不法就労者に仕事を取られることを恐れている)たち。移民排除政策は評価している人も多い。

■ 生ゴミ分別収集のためのコンポストは広がっているのか？
- ● これまで燃えるゴミに生ゴミを捨てることができたが。今年３月から環境局がコンポスト政策を打ち出した。一部コンポスト導入が始まっているが、普及しているとは言えない状況に見える。

以上

調査報告④

■ 課　題；JETRO New Yorkの事業概要および米国の政治経済等の情勢について
■ 調査先；JETRO New York
■ 住　所；565 5th Ave 4th Floor New York, NY 10017)
■ 面談者；[redacted]氏(所長)[redacted]氏(次長)[redacted]氏(Director)
■ 日　時；2025年8月6日(水)13時00分～14時15分

■ 調査内容

● JETROの概要と事業内容について

○ 設立と目的

◇ JETROは、1950年代に日本の輸出振興を目的として設立。
◇ 経済産業省所管の独立行政法人。
◇ 現在は、日本企業の海外展開支援だけでなく、海外企業(例えば米国企業)の日本への誘致も支援する双方向の事業を行っている。

○ 主なサービス

◇ 調査研究・情報提供:海外のビジネス情報を収集し、日本企業に提供。
◇ 特にニューヨーク事務所では、米国の政治経済情勢(関税、クリーンエネルギー政策、IT、気候変動など)に関する情報収集に注力。
◇ これは日本企業にとって米国でのビジネスを考える上で重要で、JETRO の最も基本的なサービスとされている。

○ 貿易・投資促進(直接支援)

◇ 農林水産物・食品の輸出促進:中小企業や農林水産事業者向けに、商談の斡旋や展示会(例:シーフードエキスポ、サマーファンシーフードショー)への出展支援。
◇ 和牛、水産物、米、日本酒などの重点品目のプロモーションも実施。

○ 中堅・中小企業の海外展開支援

◇ 展示会出展支援、デジタルマーケティングを活用した販路拡大支援。
◇ 個別コンサルティングなどの提供。

○ スタートアップ支援

◇ 日本のスタートアップ企業の海外展開を支援し、ネットワーキングイベントの開催や投資家とのマッチング、シェアオフィスの提供などを行う。

○ 対日投資促進(外国企業誘致)

◇ 海外企業が日本に拠点設立や事業拡大するのを支援。
◇ 重点分野は半導体、デジタル、ライフサイエンス、脱炭素(グリーン・カーボンニュートラル)。
◇ 事前の計画段階から市場情報提供、専門家のアドバイス、無料オフィス提供、弁護士・会計士への無料相談などを提供。

○ 国内外での共業連携支援

◇ 日本の企業が海外のスタートアップ企業や大学(ハーバード、MIT、コロンビア大学など)の技術を取り入れるオープンイノベーションを支援し、連携先とのマッチングを行う。

○ 地方創生への貢献

◇ 各地方自治体(都道府県、市町村)との連携を深め、地域の特産品や企業の海外展開を支援することで、地方創生に貢献。

◇ 知事や市長による「トップセールス」の支援も多く、食(日本酒含む)、物産、観光が「3 点セット」として推進されている。

◇ 観光は JNTO と連携。

● 米国の政治経済情勢について

○ 政治状況については、大統領・上院・下院ともに共和党が優勢な状況で、次の中間選挙に向けて、現政権は実績を積み上げることを目標としている。

○ 「アメリカ第一主義」の優先事項

◇ 1.「アメリカを再び安全に」

国境管理と不法移民の取り締まりが最優先課題。

不法移民の数は増加しており、一部の共和党州知事は不法移民を民主党の「寛容都市」(例:ニューヨーク、カリフォルニア)に送り込む策も実施している。

それにより、現地住民の生活への不満や、不法移民が特定の産業(建設、レストラン、農業)の労働力として不可欠であるという経済的現実との間で、難しい状況を生み出している。

◇ 2.「アメリカを再びエネルギー大国に」

経済政策の概要方針であり、気候変動対策からの転換や化石燃料への回帰、関税を含む通商政策が含まれる。

○ 経済政策の三本柱

◇ 通商(貿易)、減税、規制緩和。

◇ これらを通じ、国家安全保障上重要な産業の製造業を米国に戻すことを目指している。

● 関税政策について

○ 目的

◇ 本来は国内産業保護のため。

◇ しかし、[redacted]政権では不法移民や麻薬(フェンタニル)流入阻止のために相手国に圧力をかけるツールとして使用されている。

○ 現状

◇ 米国の平均関税率は歴史的に低く抑えられているものの、追加関税(15～25%)はビジネスに大きな影響を与える。

○ 総合関税について

◇ すべての輸入品に 10%の「ベースライン関税」を課し、さらに貿易赤字の大きい国にはより高い関税率を個別に設定する二段階の仕組み。

◇ これは一度適用停止になったが、交渉を経て 7 月 31 日に再適用された。

○ 日米合意について

◇ 日米間の関税率は一部引き下げられ、自動車に対する追加関税も引き下げられた。

◇ 今後の見通しについては、関税政策は個別に見ていく必要がある。

◇ 10%のベースライン関税は製造業回帰と減税の財源として定着する可能性が高いと見られている。

◇ 交渉次第で引き下げられるものもあるが、産業保護の観点から枠組みが残るものもあると予想されている。

○ 関税の経済への影響

◇ 物価上昇の要因となっており、CPI(消費者物価指数)は上昇傾向にある。

◇ 特に、新学期用品購入時期(8 月)やホリデーシーズン(11 月、12 月)に国民が物価上昇を実感するかが、今後の政策に影響を与える注目点とされる。

- ○ 日本企業の対応
  - ◇ 価格転嫁:関税措置の対応策としては、価格転嫁が中心となっている。
  - ◇ 関税率が頻繁に変動するため、長期的な判断が難しく、価格転嫁せざるを得ない状況。

● 米国内の製造業等の現況について
- ○ 米国への生産移転
  - ◇ 他国から、新たな生産拠点の米国移転は稀。
  - ◇ 工場建設には 4～5 年かかり、現政権の任期後になることや、関税率の不確実性から大規模な投資判断が出来ないため。
  - ◇ 既存工場の生産キャパシティの調整は行われる可能性はある。
- ○ 米国での労働力不足
  - ◇ 製造業において、特に工場作業員の人材不足が深刻。
  - ◇ 製造業の 75%が不足を回答。
  - ◇ 米国での工場新設を困難にする要因となっている。

● 米国の物価と賃金について
- ○ 米国では、賃金も順調に上昇しているため、物価上昇に追いついている状況。
- ○ しかし、日本企業から米国に派遣されている駐在員などは、日本の給与体系に紐づいているため、物価上昇や円安の影響で生活が苦しくなっているのが現状。

● 「Made in Japan」の評価について
- ○ 米国内では「Made in Japan」製品の品質に対するイメージは依然として高く、揺らいでいないと認識されている。
- ○ ただし、価格競争力の問題から、一部の家電製品などでは競合他国(例:韓国)の製品に押され、目立たなくなっている分野もある。
- ○ 日本企業への期待
  - ◇ 日本国内市場が縮小する中で、日本経済の維持・拡大のためには、より多くの日本企業が海外市場を目指すことが不可欠。
  - ◇ JETRO としては、新規に海外展開を目指す企業に対して、国内の各事務所を通じた支援を積極的に行う。

● ニューヨーク市のゴミ処理について
- ○ ニューヨーク市では、歴代の市長が環境に配慮した取り組みを推進してきた。
  - ◇ [redacted]市長（2002 年～2013 年）の時代には、「プラン・ニューヨークシティ」という計画が開始され、リサイクルの導入、大規模なリサイクルセンターの建設、遠隔地での処理を可能にするインフラ整備が進められた。
  - ◇ [redacted]市長（2014 年～2021 年）の時代には、「ワン・ニューヨークシティ」計画が立ち上げられ、ゼロ・ウェイストを目指し、生ゴミのコンポスト(堆肥化)回収プログラムが開始されたが、コロナ禍で中断した。
  - ◇ 現在の[redacted]市長は、この取り組みを引き継ぎ、改善を進めている。
- ○ 現在のゴミ収集システムについて
  - ◇ ゴミ収集は週に 2 回行われ、収集トラックが巡回。
  - ◇ ゴミは一般ゴミ、リサイクルゴミ、紙ゴミに分別される。
  - ◇ 一定のユニット数(例:9 部屋以上)が入居するビルでは、ビルの管理者がゴミの分別と路上への排出を担当する。
  - ◇ 収集後には清掃車がその場をきれいにする流れになっている。

○ とりわけ、生ゴミの分別収集について
◇ 以前は一般ゴミのゴミ袋に入れて路上に出されていた。
◇ しかし、ネズミの増加を防ぐため、現在は車輪付きのフタ付き専用容器に入れて路上に置くようになっている。
◇ コンポストの分別は、商業施設では義務付けられており、住居用ビル(レジデンシャル)では奨励されている。特に 9 部屋以上のビルでは、コンポスト用の容器を用意する必要がある。

○ ニューヨーク市における、ゴミの分別違反に対する厳しい罰則
◇ リサイクルを間違って捨てると、ビルに対して 100 ドルの罰金が科せられることがあります。情報提供者の家庭も 2 回 100 ドルを支払った経験があるとのこと。
◇ 粗大ゴミを捨てる際も、事前に連絡し、料金を支払う必要があり、それを怠ると、やはり 100 ドルの罰金が科せられる。
◇ 住宅地では通常、路上駐車が無料だが、ゴミ収集の時間帯は車を移動させなければならない。これを怠ると交通警察によって駐車違反切符を切られ、罰金を支払うことになる。

【その他の質疑内容等】

■ 物価高で人件費も上昇していると思うが、賃上げは物価上昇とくらべてどうか？

- 米国は給与も順調に上がっている。例えば駅の車掌で年収 1500 万円くらい。
- 一方、最新の統計を見ると雇用情勢が悪化する可能性もあり、今後は不透明。消費も肌感覚としては旺盛。
- 一方、日系企業の現地拠点は日本の企業の給与体系に基づき支給されているケースが多く、日系駐在員にとっては(昨今の物価上昇、円安は)厳しい状況。

■ 日本酒の販路に関心。自治体がどこまで支援すべきと考えるか？
- 神奈川は日本酒の PR をとても頑張っている。県の支援により PR の場を用意するのは重要と思う。

■ 相模原市緑区で、「(米軍とのゆかりで)芸術と英語の町」をテーマにエンタメ拠点を作っても面白いと思っており、今後、JETRO にも力を借りたい。LCA という小学校が橋本にある。校長がアメリカやカナダの大学を誘致したいと言っている。相模原とカナダのトロントは姉妹提携があり、British Columbia の誘致なども面白い。

相模原市には米軍の補給廠 240Ha があり、うち 15Ha が返還予定。リニア新駅も建設中で、米軍とうまく連携した街づくりをしたいと考えている。将来的には大きなアリーナができればとも思っており、今回 Madison Square にも視察予定。JETRO のサポートは何か受けられそうか？
- 対日投資促進の観点で、関心ある企業へ情報提供することは可能。

■ 日本は人口減少、経済縮小が叫ばれる中、海外への販路は経済活性化のためにも大変重要と考えている。一方、人口減少に伴い職人も減っていく中、Made in Japan の質は米国で強みとなっていると感じるか？
- プロモーションする中では、質が落ちたとは感じない。一方、例えば家電ではかつて東芝やソニーが席巻していた市場が韓国系、中国系などとの価格競争によりシェアを奪われている。

以上

調査報告⑤

■ 課　題；米国におけるビジネス展開の要点について
■ 調査先；鎌倉シャツ New York 店
■ 住　所；420 Lexington Ave Suite 1633A New York, NY 10170
■ 面談者；[redacted]氏(Vice President)
■ 日　時；2025年8月6日(水)15時00分～16時00分

■ 調査内容

鎌倉シャツは、日本から米国市場に進出し、大きな成功を収めているアパレルブランド

● 鎌倉シャツの成功要因と米国市場戦略について
  ○ 品質と「日本製」へのこだわり
    ◇ 鎌倉シャツのシャツは、生地から縫製まですべて日本で行っている。
    ◇ この「Made in Japan」の品質は、特にアメリカ市場で高く評価されている。
  ○ 価格に見合う価値
    ◇ 1 枚約 1 万 8 千円(120 ドル程度)という価格設定であるが、その品質の高さから、アメリカの顧客は「このクオリティでメイドインジャパンなら良い」と納得し、値引き交渉をする人はいないとのこと。
    ◇ アメリカでは「良いものには対価を払う」という文化があり、それが鎌倉シャツのビジネスを支えている。
  ○ 伝統と文化の伝承
    ◇ 単に製品を売るだけでなく、日本の伝統と文化を伝える「伝承者」としての役割を果たすことで、顧客からの支持を得ている。
  ○ 米国市場の強さ
    ◇ 日本のニュースで経済の停滞が報じられていても、米国市場ではそのような感覚はない。
    ◇ 特にニューヨークは経済の中心であり、ここを拠点に全米展開を目指している。
    ◇ テキサスやカリフォルニア(西海岸)、ワシントン D.C.、南部の州(ナッシュビル、アトランタなど)にも顧客が増えており、全米制覇を目指し、現在の 10 倍の規模に拡大する可能性があると考えている。
  ○ アメリカの老舗ブランドとの対比
    ◇ 鎌倉シャツの米国での成功は、かつてのアメリカの老舗ブランドが品質やサービスを落とし、ブランドイメージが低迷した隙間に入り込んだ形。
    ◇ アメリカの老舗ブランドが生産拠点を国外に移したことで顧客離れが進んだ一方、鎌倉シャツは「Made in Japan」とサービスにこだわり、その空いたゾーンのトップに位置づけられたと認識する。
  ○ オーダーシャツビジネスモデル
    ◇ 在庫を抱えるリスクを避けるため、オーダーを受けてから生産するビジネスモデルを採用。
    ◇ それにより、返品もなく、収益の早期回収が可能となり、経営効率を高めている。
  ○ 顧客との関係性
    ◇ 顧客は鎌倉シャツを「鎌倉ファミリー」と呼び、パンデミック時にも「大丈夫か」「何かあったら助けるよ」と心配してくれるほど強い絆があった。
    ◇ オンラインでのリピーターも多く、最初の購入のきっかけを作ることで、その後の継続的な購入

につながっている。

○ 観光への貢献

◇ 鎌倉シャツが海外で知られることで、多くの外国人観光客が鎌倉本店を訪れ、大仏を見るなど、鎌倉の観光振興にも貢献していると認識している。

● 組織運営と経営哲学

○ 困難を乗り越える強い意志

◇ コロナ禍で米国法人の閉鎖も検討された際、当時の現社長である[redacted]氏が、コスト削減のために中国生産に切り替えることを「鎌倉シャツの心を売ることになる」と拒否した。

◇ その社長からの「じゅんちゃん(面談者)頼みます」という一言に、面談者が惚れ込み、コロナ禍で世界がシャットダウンする中でも、日本の伝統を絶やすまいという使命感を持って米国事業を継続・発展させてきた。

○ 企業理念と人材の重要性

◇ 「パシッと通った」企業理念があり、工場との長年の信頼関係も築かれている。

◇ 事業の継続と拡大において、「人」の確保と育成が最重要課題であると認識しており、創業者の思いを受け継ぎ、それを再現できる人材が求められている。

● 日本のビジネス文化への提言

○ 「謙虚さ」の課題

◇ 日本の企業や日本人は、技術や製品の品質は非常に高いものの、「アウトプットが下手」で、謙虚すぎるために、その価値を十分に伝えきれていない。

◇ 韓国などが7割しかできていなくても120%に表現するのに比べ、日本は120%のものを8割程度しか表現出来ていない。

◇ 欧米での事業展開には、この文化を変える必要性がある。

○ 若者への期待

◇ 日本の若者は非常に優秀でありながら、自信をなくしていると感じる。

◇ 彼らに自信を持たせることができれば、日本は復活すると信じている。

○ 「こだわり」の再定義

◇ 「こだわる」という言葉は元々ネガティブな意味合い＝些細なことを気に掛ける＝という意味を持つが、「些細なことにも気を配る」ことで唯一無二の製品が作られるため、ビジネスにおいては非常に重要である。

○ 日本を背負い、日本の文化や製品を世界に広めるという強い使命感を持ち、鎌倉シャツを300年企業にすることを目指す。

【その他の質疑内容等】

■ 生地はどこで作っているのか？

● 新潟、岡山、長崎など日本の様々な場所で作っている。縫製もすべて日本。創業者の[redacted]氏は工場を尊敬しており、賃金の支払いの遅れなどは一切ない。

■ 事業拡大に伴って人材も重要と考えるが、増やしていく予定はあるか？

● 事業拡大に伴い、人材は重要。最近1名スタッフを増やした。創業者の想いを継承して仕事に臨める人材を作っていく必要がある。

以上

調査報告⑥

■ 課　題；米国への出店のハードルについて
■ 調査先；Hello,Yam！
■ 住　所；443 East 9th Street, New York, NY 10009
■ 面談者；[redacted]氏（Chief Development Officer）
■ 日　時；2025年8月6日(水)16時45分～17時15分

■ 調査内容
- ● 概要
  - ○ 兄が経営するtwellinks社の姉妹店として、2023年10月に開店。
  - ○ 元々はtwellinks社が海鮮系の飲食店を展開していることもあり、NYで寿司屋を始めたかったが、輸入規制の影響もあり、結果的にさつまいもを使った商品を展開することにした。
  - ○ 日本国内では、藤沢市を拠点としている。
- ● 難儀した点
  - ○ 生の農業生産物の輸入に対するハードルが高い。
    - ◇ さつまいもであっても検疫等の輸入手続等が大変で、開店まで1年かかった。
    - ◇ さつまいもは鹿児島から輸入している。
  - ○ ともかく家賃が高額であることで、ランニングコストが強烈にかさむ。

以上

調査報告⑦

■ 課　題；クレア事業概要、米国事情およびニューヨーク市の個別政策等について
■ 調査先；一般財団法人自治体国際化協会(クレア)ニューヨーク事務所
■ 住　所；3 Park Ave 20th Floor New York, NY 10016-5902
■ 面談者 [redacted]氏(上席調査役)[redacted]氏(公共政策博士)[redacted](所長補佐)
■ 日　時；2025年8月7日(木)10時00分～11時20分

■ 調査内容

【クレア(CREA)の活動概要について】

- クレアは、日本の地方自治体の国際活動を支援する組織であり、多様な形で支援を行っている。
- アポイントメント調整・同行支援
  - ○ 日本の自治体関係者の訪問時に、様々なアポイントメントの調整や同行支援を行う。
- 経済関係の PR 支援
  - ○ 農産品や観光の PR など、経済関係の活動も担っており、具体的な活動支援も行っている。
  - ○ NIC イベント
    - ◇ 毎年夏に開催されるジャビットセンターでのNICイベントでは、主に観光PRとして、アニメにゆかりのある自治体を中心にパンフレットを配布。
  - ○ ジャパンパレード
    - ◇ 毎年 5 月にセントラルパーク周辺で開催されるジャパンパレードでは、ブースを出展し、日本のフードコートなども活用しながら観光 PR を行う。
  - ○ ニューヨーク・タイムズ「行くべき 52 箇所」選定支援
    - ◇ ニューヨーク・タイムズが毎年選定する「行くべき 52 箇所」に日本の都市が選ばれた際、関係する首長(例えば富山市長や山口市長)がニューヨークを訪れて PR 活動を行う手伝いをする。
    - ◇ 選定基準～選定はニューヨーク・タイムズ独自の調査に基づき、その年に大きなイベントがあるか、新たなインフラ整備が完了したか、フライトが整備されたかなど、「なぜ今行く必要があるのか」という理由付けが重視される。東京や京都だけでなく、地方都市も頑張れば選ばれる可能性がある。
    - ◇ 選定後の支援～選定された自治体が、これを機にプロモーションを行う際の相談に応じ、支援策をともに検討する。
      - ※ ニューヨーク・タイムズ「52 箇所」選定:記者個人の視点や日頃のアプローチが選定に影響するとされるが、事前に調整されるものではない。選定された都市では欧米からの訪問者が増える傾向がある。
  - ○ 経済団体との連携
    - ◇ クレアは可能な範囲で商工会議所などの経済団体との連携も支援するが、経済分野は JETRO の方が得意としている。
- 組織体制と支援の重点
  - ○ クレアは 13 人体制で活動しており、全国の自治体への支援を行っているが、職員を派遣している自治体への支援割合が高くなる傾向がある。
- 調査研究活動
  - ○ 米国と日本の制度や状況の違いに対応するため、各自治体からの問い合わせに応じて制度の概要などを調査し、情報提供を行う。

- ○ 独自の「クレアレポート」を作成し、オンラインセミナーを開催するなどして、日本の行政関係者に情報を提供。
  - ◇ これは職員が２年間かけて執筆する、いわば「卒業論文」のような位置づけ。
- ● 人材育成
  - ○ 日本の自治体職員の研修支援を行っており、具体的には米国の小規模な自治体を訪問し、議会の議論の様子などを体験的に学んでもらう機会を提供している。
    - ◇ ワシントンDCを訪問し、連邦政府関係者や関係機関との接触も行っている。
- ● 米国行政関係者との関係構築
  - ○ 米国の行政関係者との接触は難しく、電話やメールへの返信がないことも多いため、日頃から関係性を構築することが重要。
  - ○ 「ビッグ７」と呼ばれる全米の行政関係団体やその他の全国的組織の総会に毎年出席し、情報収集や関係者との交流を通じて、今後の協力関係の土台を築いている。
  - ○ 最近の例として、全米衆議会議員連盟の総会(ボストンで開催、約9000人参加)に参加し、米国政策に関する議論に参加した。
  - ○ 招聘プログラム
    - ◇ 米国自治体の幹部職員を日本に１週間から10日ほど招き、研修や地方自治体との交流を深めてもらうプログラムを実施している。
    - ◇ ニューヨークからも毎年10名ほどが参加している。
- ● JETプログラム同窓生(JETAA)との連携
  - ○ JETプログラムの卒業生(アルムナイ)は世界に約８万人、北米には約５万人がおり、日本での勤務経験を持つ彼らは「市民外交官」として日本のことをよく理解しているため、貴重な存在。
  - ○ クレアはJETAAの支部活動(全米に19支部、世界に26支部)を助成金や情報提供を通じて支援している。
  - ○ JETAAは、日本関連イベントでのブース出展や集会への参加など、様々な活動を通じて日本を広める役割を担っている。
  - ○ JETプログラム同窓生は、日本を訪れるアメリカ人参加者に対して、アメリカ人的な視点から日本の文化や習慣について的確なアドバイスを提供しており、現地の感覚で日本を伝えることが出来る。
  - ○ 国務省やJETRO、日本の大使館・領事館など、米国政府や関連機関にも多くのJETAA出身者がおり、日本への理解が深い人材として存在感を放っている。
  - ○ 日本の自治体、例えば長野県がJETAAをPR活動に活用する動きも出ている。
  - ○ ただし、JETAAはボランティア組織であり、個人のキャリアデザインや居住地の流動性が高いため、日本の自治体が公式に組織的な連携を築くのは難しい側面もあり、個々の自治体が帰国したJET参加者を把握し、継続的に関係を築くことが重要です。
  - ○ クレアは、JETAA が日本の国際化に対応できる人材育成の面でも大きく貢献していると考えている。

【ニューヨーク市の個別政策事例】

- ● シティベンチプログラム(City Bench Program)について
  - ○ 目的
    - ◇ ユニバーサルデザインに基づき、公共空間を誰もが気持ちよく使えるようにする。
    - ◇ 高齢者や障害のある方でも安心して街を歩ける街づくりを目指す。
  - ○ 内容
    - ◇ 歩道や広場などにベンチや寄りかかり用のバーを設置し、休憩できるエリアを設ける。

- ○ 現状
  - ◇ 2011 年から設置が進められ、すでに 2,600 以上のベンチやリーニングバーが設置されている。背もたれのないスリムなデザインも多い。
- ○ 設置場所
  - ◇ マンハッタン中心部やバス停、交通拠点近くに集中している。
    - ※ そういう説明があったが、実際の調査では、けっしてそうではなく、あらゆる場所にベンチは設置されている。
  - ◇ 市民がオンラインフォームで設置場所を提案できる双方向的な仕組みがある。
- ○ 効果
  - ◇ 休憩場所が増加し、歩行距離が伸びることで利便性が向上している。
- ○ 課題と考察
  - ◇ 日本では災害時の仮設住宅でのベンチ不足の経験から、同様の取り組みへの関心が高い。
  - ◇ ニューヨーク市では、ホームレスが寝てしまう問題など、管理面での課題を行政が主張・強調する傾向があり、設置が進まない要因となっている。
  - ◇ 市の行政は、設置場所ごとの効果を数値で算出し、費用対効果を重視しているため、データに基づいた選定が行われる。
  - ◇ ニューヨーク市民はベンチに座る習慣が日本ほど根付いていない可能性や、高齢者が中心部に少ないといった文化的・社会的背景の違いがあるかもしれない。
  - ◇ 自治体によっては、災害対応の観点からベンチ設置の意義があるかもしれない。

● 気候変動へのアプローチについて
- ○ 目標～2050 年までにカーボンニュートラルを実現することを目指す。
- ○ 建築物への対策
  - ◇ 「ローカルロー97(Local Law 97)」を制定し、大型建築物の温室効果ガス排出量に上限を設定。
  - ◇ 2030 年までに大型建築物からの排出量を 40%削減することを目標としている。これは、ニューヨークの CO2 排出量の大部分を建物が占め、特に一部の大型ビルが排出量の半分近くを占めるため。
  - ◇ 建物の所有者は、設備の改修やエネルギー効率化を進める義務がある。
  - ◇ ニューヨーク市は「ニューヨーク市アクセラレータープログラム」を通じて、建物改善のための専門的なアドバイスを無料で提供している。
  - ◇ 建物のエネルギー評価(A-D、Nの４段階スコア)が義務付けられており、公に表示されることで所有者の改善を促している。
  - ◇ 交通分野への対策:市が所有する車両やスクールバスの電動化、ライドシェア(Uber、Lyft など)車両の 2030 年までのゼロエミッション化を目指す。

● ゴミ問題とリサイクル・堆肥化の推進について
- ○ 現状
  - ◇ 1 日あたり約 24,000 トンのゴミが発生し、分別が十分に徹底されていないという指摘がある。
  - ◇ ネズミの増加も問題となっている。
- ○ 対策:
  - ◇ コンポスティングプログラム(Composting Program):食べ残しや生ゴミの分別処理を2023年から段階的に導入し、2024年４月１日からは全市民に義務化された。専用容器に入

れて回収日に出す。
◇ スマートコンポスティングビンプログラム(Smart Composting Bin Program)～街中に設置されたオレンジ色のゴミ箱は鍵がかかっており、専用アプリでロックを解除してゴミを捨てる仕組み。不適切な廃棄物を抑制する効果を期待。
○ 成果～直近のデータでは、有機廃棄物(生ゴミ)の回収量が前年比3倍に増加している。
○ 課題と考察
◇ 日本の小学生から実践・徹底されるような分別教育がないため、市民の分別意識はまだ低いのが実情。
◇ 制度は導入されたものの、市民がどこまで実践しているかは不明な点が多く、行政の意図と実態には乖離がある。
◇ 罰則を課すことは難しい上に、取り締まりの優先順位も低いため、市民全体への浸透には長い時間(10～100年単位)がかかるプロジェクトと認識されている。
◇ インセンティブ(ポイント付与など)の導入が、市民の行動変容を促す上で有効かもしれない。
○ ゴミの分別に関しては、意識改革には時間がかかるという実情がある。ニューヨーク市はリベラルな都市であり、環境意識の高い層とそうでない層とのギャップが大きい。

● レインガーデン(Rain Garden)について
○ 目的
◇ レインガーデンやツリーピットといったグリーンインフラを導入し、都市型洪水の防止を目指す。
○ 背景
◇ 日本の下水道システムとは異なり、ニューヨーク市には雨水が直接下水道管に流れ込む合流式下水道が多いため、降雨時の洪水被害を防ぐ必要がある。
○ 内容
◇ ニューヨーク市は多額の資金を投資してレインガーデンの設置を進めている。
◇ 舗装道路の整備も同時に行われる。
○ 効果
◇ 設置されたインフラにより、多くの雨水の流出が削減され、河川の汚染防止にも貢献している。
◇ 景観改善～コンクリートが多い都市景観の中で、グリーンインフラの整備は景観の美化にもつながる。

【質疑応答と追加考察など】
● 姉妹都市提携について
○ クレアには姉妹都市提携に関する問い合わせがあり、米国側の姉妹都市協会(Sister Cities International)などを通じて支援を行っている。
● 神奈川県の米軍基地と街づくりについて
○ 米軍基地の返還後の街づくり支援は、防衛や国土利用に関わるため、クレアの所管外であり、日本の防衛省や国が主導すべき領域であるとの見解。
● 国際イベント誘致の支援について
○ 大阪万博の例を挙げ、今後の横浜で開催される国際園芸博覧会など、日本の大規模国際イベント誘致へのクレアの支援への期待が示された。
● JETRO職員の構成について
○ JETROの米国事務所にはアメリカ人職員が少ない傾向があるとの指摘があった。
● 神奈川国際ファンクラブについて
○ 神奈川県には「神奈川国際ファンクラブ」という団体があり、JETAAとの連携を通じて、神奈川への

就職支援やネットワーキングを強化する可能性が議論された。

- 米国社会の文化・意識の違いについて
  - ○ 米国では、公共の場で人々が立ち話しをしたり、地面に座ったりすることが普通であり、ベンチへの需要が日本ほど高くない可能性があるが、シティベンチプログラムを実行していることは注目に値する。
  - ○ 個人間の繋がりや、仕事における個人的な関係性が非常に重視される文化があることも認識すべきことである。

【その他の質疑内容等】

- ■ 道路上へのベンチの設置について、県内では設置主体である市町村が嫌がっている。NY での取組を県内市町村に発信したい。道路上へのベンチの設置基準はあるのか？
  - ● [redacted]氏個人的には)ベンチは管理が大変。ホームレスはベンチがあると寝てしまい、治安の面でも課題。どこに設置するかは信号機を設置するときのように、データ収集が必要と思われる。
- ■ 生ごみの分別について、NY の集合住宅だとどのように対応しているか？
  - ● ([redacted]氏)自分が住んでいる集合住宅では最近分別始まった。
  - ● ([redacted]調査役)アメリカ人の意識は高くない印象。制度ができた以上は行政的には徹底しているが。実態と法整備が乖離している印象はある。
- ■ JET プログラムが個別の地方自治体と連携しており、長野県が先行しているとの話があったが、具体的な取組内容は？
  - ● 長野知事が昨年訪米。長野県の JETOB が参加したオンラインでの MTG を開催。今後、長野県の PR に参画してほしいと依頼していた。北米在住者または引き続き長野県在住者。まさに動き始めたところ。他の自治体でも連携事例があるかもしれない。
- ■ JET と神奈川国際ファンクラブとの連携をもっと深めたい。経済的な連携はあるのか？
  - ● JETAA は任意の個人団体で、緩いつながり。組織化した連携は難しい。
- ■ 商工会議所など自治体以外の団体との交流や連携はあるか？
  - ● アプローチできるところであれば対応している。
- ■ 神奈川は沖縄に次ぐ米軍基地の多さ。相模原にも補給廠がある。今後一部返還される土地に対して、米軍と連携したい場合に、街づくりに関して、米政府や NY との連携の相談は可能か？
  - ● 防衛省管轄、跡地利用は国がまず対応。クレアとしては難しいかもしれない。

以上

調査報告⑧

■ 課　題；横浜市米州事務所の活動概要および今後の海外展開戦略について
■ 調査先；横浜市米州事務所
■ 住　所；1251 6 Ave of the Americas Suite 2385 New York, NY 10020
■ 面談者；[redacted]氏(副所長)、[redacted]氏(アドミニストレーター)
■ 日　時；2025年8月7日(木)13時40分～14時55分

■ 調査内容
- 横浜市米州事務所(ニューヨーク事務所)の活動概要について
  - 体制は市からの派遣職員２名と現地職員２名の計４名で、北米全域を管轄。
  - 活動は「北米経済活力の取り込み(ビジネス支援)」「シティプロモーション」「次世代リーダーの育成」の３本柱で構成される。
  - 神奈川県、ジェトロ(JETRO)、姉妹都市(サンディエゴ、バンクーバー)と緊密に連携している。
- ビジネス支援(経済活力の取り込み)について
  - スタートアップ支援
    - ◇ 市内に対象企業が少ないため、CIC や DMZ 等の支援団体やジェトロと連携。
    - ◇ 行政の役割は、投資家と出会う「場」の創出に注力し、臨床試験等の高度な支援は民間セクターの領域と位置づける。
  - 中小企業支援
    - ◇ 「NY NOW」のような見本市への出展が効果的と評価。今後は商工会議所や神奈川県と連携し、出展規模の拡大が期待される。
  - 海外拠点戦略
    - ◇ 拠点の数を増やすより、既存拠点の人員を増強する方が効果的との見解。
- シティプロモーションと国際貢献について
  - 国連本部がある立地を活かし、横浜を「SDGs 先進都市」としてブランディング(VLR 作成等)。
  - ジャパンパレード等のイベントや、GREEN×EXPO 2027 の PR を積極的に実施。米国政府も同博覧会への出展を決定した。
  - ウクライナ避難民支援の取り組みを国連の場で発信している。
- 次世代リーダーの育成について
  - 小中学生を国連に派遣する「横浜こどもピースメッセンジャー」や、高校生の現地企業家との交流などを実施。
  - 過去に実施していた横浜市立大学のインターン生受け入れプログラムの再開を検討中。
- 日本の課題と将来展望について
  - AI 戦略
    - ◇ 米国の「アドバンスド・マニファクチャリング」を参考に、日本の強みである職人技術と AI を融合させる分野で、国内スタートアップが主導権を握るべきとの提言があった。
  - 人材流出
    - ◇ 国内外の給与格差による優秀な人材の「頭脳流出」が深刻な課題として認識されている。
  - 日本の存在感低下
    - ◇ ニューヨークにおいて、日本語表記の減少や在留邦人の半減(約 6 万人→約 3 万人)など、日本の存在感が薄れている。

- アクションアイテム＝今後のプロジェクトについて
  - 横浜市立大学のインターン生受け入れプログラムの再開を検討・推進する。
  - AI を使いこなし、日本の強みである手仕事と融合させる分野のスタートアップ創出を促す。
  - AI 分野における国内の人材育成を強化し、海外への人材流出を防ぐための対策を検討する。
  - 神奈川県で JET プログラム同窓生のネットワーク作りに関して連携を検討する。

【その他、質疑等】

- Green Expo 会場は米軍の元通信基地。米州事務所との米軍とのやりとりはあるか？
  - 直接やり取りしたことはない。日本大使館と国連代表本部が窓口となっている。
  - トランプは Green 政策が嫌いなので、Green Expoへの政府としてのブース出展は懐疑的。一方、姉妹都市であるサンディエゴなど地方レベルでの出展はあり得ると思っている。
  - [redacted]大臣発言では米国政府として出展するとのこと話もあったが、公式ではない。
- 商工会議所との連携はあるか？
  - オフィスを設置した 2018 年の翌年の1周年記念に市長が訪米したときに、商工会議所の会長も来たと聞いている。その後、コロナ禍に入り関係が途切れている。
  - コロナ禍からはライフサイエンス関係の SU 支援が中心に活動してきた。
  - 中小企業支援では IDEC を経由して支援している。SU 支援は難しい。法人登記はすぐできるが、その後のビジネスの拡大が重要。
- 事業の拡大について
  - NY NOW を視察したが、市内企業の製品もどれもとても魅力的で、可能性を感じた。規模を倍くらいでできたらと感じた。神奈川でリードし、横浜ももちろんだが、その他の市町村の企業のチャンスももっと応援したい。
  - Apple の研究開発施設が綱島にある。誘致活動も力をいれてほしい。

以上

調査報告⑨

■ 課　題；JTBの米国内における事業展開の課題について
■ 調査先；JTB USA
■ 住　所；132 West 31St Pennsylvania Plaza 9th Floor
■ 面談者；[redacted]氏(Vice President)、[redacted]氏(ディレクター)
■ 日　時；2025年8月7日(木)16時00分～17時15分

■ 調査内容

【JTB USAの概要について】

- JTB USAの概要
  - JTB USAは、日本のJTBグループ内での海外展開の一環として、1964年に米国で事業を開始。
    - ◇ 当初は日本からの渡航者を現地で受け入れることに重点を置く。
    - ◇ 現在は米国でドル建てのビジネスを獲得する部門が拡大し、日本からのインバウンドと米国でのアウトバウンドの比率がほぼ半々になっている。
    - ◇ 一方で、米国での「JTB」の知名度は低いため、M&Aを通じてMC&Aなどの現地企業を買収し、複数のブランドを使い分けて事業を展開している。
  - 社員について
    - ◇ JTB USAは、パンデミックを機に働き方を大きく変え、現在は社員250名全員が基本的に在宅勤務を行っている。
    - ◇ これは、パンデミック以前から一部部署で試行されていた取り組みで、仕事の効率化と優秀な社員の定着に繋がっている。
    - ◇ オフィスは共有スペースとして活用されており、顧客との会議や社内ミーティング、地方からの呼び出しなどに利用されている。
  - JTB USAは、JTB株式会社の100%子会社であるJTB Americas Groupの傘下にあり、北米・南米地域での事業を展開している。
    - ◇ JTB Americas Group全体では約1200名、JTB USA単独では約250名の社員で構成。
    - ◇ JTB USAの事業は、以下の大きく2つの部門に分かれている。
  - グローバル・ビジネス・ソリューション(アウトバウンド)
    - ◇ 米国のお客様(日系企業や学校など)が米国国内や海外へ渡航する際の出張手配やイベント手配を主に行う。
  - インバウンド
    - ◇ 日本やその他の海外から米国へ渡航するお客様の旅行手配を担当。
- ビジネス戦略について
  - 事業内容と戦略: JTB USAの事業の約9割は、企業顧客を対象としたBtoBビジネス。
  - 出張手配(ビジネストラベル)
    - ◇ 米国は世界のビジネストラベルマーケットで圧倒的に大きく、JTB USAの業務の約半分を占める。
    - ◇ ホテルや航空券、レンタカーの手配などが含まれる。
    - ◇ JTB USAは、地域に限定されず在宅勤務で優秀な人材を配置するグローバルなビジネストラベル体制を構築しており、ヨーロッパとの連携も進めている。
  - MICE(ミーティング・インセンティブ・コンベンション・イベント)

◇ 事業の約 4 割を占め、企業の会議、周年記念イベント、展示会への参加サポートなどを手掛ける。
◇ 例えば、医療機器関係の企業で 100～120 名規模の世界会議を日本で開催するような案件も扱う。

○ 個人旅行
◇ 残念ながら、一般的な個人旅行のほとんどはオンラインで完結するため、JTB USA の主要な事業ではない。
◇ 米国人は日本のようなパッケージ旅行を好まず、自分でホテルや航空券を選ぶ傾向が強いため、JTB USA は手配が難しい部分のみを対応する形になる。

【日本へのインバウンド誘致における課題と提案】

- JTB USA の考え方
  - ○ JTB USA は、日本へのインバウンド誘致において、富裕層や企業の団体客をターゲットにしている。
  - ○ 円安は現在の誘致に有利であるが、為替に依存しない持続的な魅力作りが重要。
  - ○ 日本のオーバーツーリズムが懸念されており、顧客を特定の人気観光地に集中させるのではなく、地方への分散を促す必要性を感じている。
- 神奈川県について
  - ○ 神奈川県は、箱根、横浜、鎌倉といった強力な観光地を擁していますが、東京に近すぎるため、宿泊を伴わずに通過されてしまうことが多いという課題を認識している。
  - ○ JTB USA としては、神奈川県での宿泊を促すルート(例:1 泊目を横浜で過ごし、そこから東京へ行くなど)や夜のイベントの充実化を提案している。
- 日本の鉄道について
  - ○ 日本の鉄道(JR)の特殊な予約システムが、海外からの手配を難しくしている。
- もろもろの課題と取り組みについて
  - ○ 日本への誘致においては、タイ、ベトナム、ドバイなど他のデスティネーションとの競合があり、日本はコストが高く、手配がしにくいという課題がある。
  - ○ 日本文化体験は重要な要素であり、食文化、自分で作る体験(ハンズオン)、特別感のある会場(レストラン、寺社仏閣、日本庭園)などが提案されている。
  - ○ 独自の差別化された体験を提供することが重要であり、単なるチケット販売や安価なツアーではなく、質の高い、他では得られない体験(例:人気アニメイベントでの声優との交流、限定イベントの特別な席など)を企画し、販売している。
  - ○ デジタルマーケティングを活用し、ウェブサイトを通じた問い合わせを増やしている。

【質疑応答など】

- スポーツツーリズム
  - ○ JTB USA は、地域の自治体と連携し、新たな観光地を「攻め」の姿勢で作り出すことを提案している。
  - ○ 例えば、相模原の旧米軍補給廠跡地でのアリーナ建設構想に JTB が参画し、イベント企画や施設管理のノウハウを提供することで、人を集める魅力的な街づくりに貢献できると考える。
  - ○ 特にスポーツとエンターテイメントは人を集める大きな要素であり、横浜、川崎、相模原などで計画されているアリーナ建設は、地域活性化のチャンスと見ている。

- ○ JTB は、これらの施設管理(指定管理)やイベント運営を担うことで、季節やイベントの種類に応じた効率的な施設運営が出来ると考える。

● 日本酒ツーリズム
- ○ 神奈川県の日本酒蔵(13～14 箇所)への訪問も、特別な体験として認識。
- ○ 半日程度の行程で組める場所があれば、インセンティブツアーの一環として組み込むことが可能と考える。

● 神奈川県へのツーリズム
- ○ JTB USA は、神奈川県が「第 4 の観光地」を創造しようとしていることを認識している。
- ○ 三浦市、大山、大磯などが候補に挙がっていることにも注目している。
- ○ 地域の担当者や首長、商工会議所などと連携し、地域に埋もれた魅力を発掘し、観光地として磨き上げていくことを期待している。

● その他
- ○ 日本には「リタイア層」の富裕層も多く存在し、彼らに快適で質の高い旅を提供することも重要だと認識している。

以上

調査報告⑩

■ 課　題；NYCEDCの財政・財源、環境対策とライフサイエンス事業について
■ 調査先；ニューヨーク市経済開発公社(NYCEDC)
New York City Economic Development Corporation
■ 住　所；One Liberty St New York, NY 10006
■ 面談者；[redacted]氏(Project Manager)
■ 日　時；2025年8月8日(金)9時45分～10時45分

■ 調査内容

【NYCEDCの主な事業と重点分野】

- 概要
  - ○ NYCEDCは、ニューヨーク市の公式な経済開発機関。
  - ○ 土地の売却やリースから得た収益を市内の経済に再投資し、すべてのニューヨーカーのために、活気に満ちた、包括的で世界的に競争力のある経済を創造することを目指している。
  - ○ 不動産売却やリースから得た資金を再投資し、ニューヨーク市経済を育成するための、資金調達、投資戦略、そして経済発展の役割を担っている。
- 将来有望な産業の育成
  - ○ イノベーション産業チームは、将来有望な産業(グリーン経済、テクノロジー、クリエイティブ産業、ライフサイエンス、AIなど)の成長に注力している。
  - ○ そのチームは、企業形成、翻訳研究開発、人材育成、労働力訓練、およびこれら産業のエコシステムに必要なインフラストラクチャや才能の構築を目指している。
  - ○ 現在、ライフサイエンスが最も大きな重点分野であり、AI などのテクノロジー分野も大きく成長している。

【予算と資金調達】

- 年間予算
  - ○ NYCEDC全体の運営およびプロジェクトをすべて含めた年間の予算は10億ドル。
  - ○ また、今後9年間で合計90億ドルが使用される見込み。
  - ○ 民間からの投資:プロジェクトには300億ドルもの民間投資が含まれることがあり、これらは多くの場合、市との官民パートナーシップで行われる。
    - ◇ 例として、ライフサイエンスのハブであるSparkプロジェクトでは、NYCEDCがプロジェクトの成長支援のために1億ドルを投資し、民間部門は10億ドルを投資している。
    - ◇ 2031年に始まる予定の別のプロジェクトでは、NYCEDCが1億ドルを、民間部門が20億ドルを支援し、これはアンカーテナントからの 1 億ドルの資本金に支えられている。このプロジェクトが完了した後の30年間の経済波及効果として250億ドルが見込まれています。
- 投資
  - ○ ライフサイエンス産業への投資
    - ◇ ニューヨーク市のライフサイエンス産業の成長には、市の10億ドルの投資が関わっており、これにより業界内で4万人もの雇用創出が予想される。
    - ◇ 過去10年間で、NYCEDCはライフサイエンス分野に5億ドルから7億5000万ドルを費やしており、今後もこの産業を継続的に支援していく予定。
    - ◇ このライフサイエンス分野への資金は、75%が民間からの投資によって賄われている。

◇ また、この 10 億ドルは NYCEDC 全体の年間予算とは異なり、税制優遇措置(実際の現金ではなく、税金がプロジェクトに回される形)によって支えられているとのこと。

- 外国直接投資(FDI)戦略
  - NYCEDC は、日本の企業や投資家がニューヨークのプロジェクトに関心を持つよう、彼らを支援し、マッチングする活動を積極的に行っている。
  - 日本からの投資は大歓迎されており、これは EDC の業務の一環。
  - 投資を促進するため、ニューヨーク市は税制上のインセンティブを提供し、連邦政府レベルではコストを抑えるような取り組みを推進。
  - これは、日本の金融機関や投資家がニューヨーク市場に参入しやすくするためのもの。

【人材育成と大学との連携】

- 人材育成も重要な事業
  - NYCEDC は人材育成も重要な事業と認識しており、大学や学生との連携を積極的に行っている。
  - ニューヨーク市には 100 万人以上の学生と 100 を超える大学があり、NYCEDC はこれらの大学や学生と協力し、科学やイノベーションを大学から商業化へ移行させる支援をしている。
  - 過去 6 年間で約 1000 人のインターンを受け入れており、インターンシップを通じて、学生をプロジェクトに統合し、官民連携を推進している。
  - NYCEDC の活動は基本的にニューヨーク市(マンハッタン、ブルックリン、ブロンクス、クイーンズ、スタテンアイランド)内で行われるが、より広範なイニシアチブのためにニューヨーク州の機関とも提携しており、ニューヨーク州の大学とのパートナーシップも可能。

【環境投資とニューヨーク州との連携】

- ニューヨーク州の連携事業
  - 環境投資に関する NYCEDC とニューヨーク州の連携事業も行っている。
  - NYCEDC とニューヨーク州は、複数のグリーン経済イニシアチブで積極的に協力している。
  - 具体的な例として、ブルックリンのウォーターフロント開発プロジェクト(ワリング・ターミナル周辺)が挙げられる。
    - ◇ これは市レベルで行われ、州の監督と支援も受けている。
    - ◇ この大規模プロジェクトは以前トランプ政権下で停止していたが、ニューヨーク市と州の連携により再開される見込み。
  - ある環境投資プロジェクトの総投資額は 7 億 2500 万ドルで、その約半分が NYCEDC からの出資になる。
  - ニューヨーク市が環境投資を推進する理由は、単に環境保護のためだけでなく、経済成長と雇用創出のためでもある。
  - グリーン経済行動計画には 5 つの目標が示されており、例えば 4 万人もの雇用創出といった経済的利益も伴う。

【プロジェクト構築のアプローチ】

- プログラム構築
  - NYCEDC は、ライフサイエンス分野における新規企業の成長を支援するために、どのような投資ができるかを把握するため、まず業界の主要なステークホルダーと対話(F/S 調査=Feasibility Study を実施)し、その情報に基づいて 10 億ドル規模のプログラムを構築した。

以上

調査報告⑪

■ 課　題；BROOKLYN NAVY YARD 再開発事業およびスタートアップ支援について
■ 調査先；BROOKLYN NAVY YARD　ブルックリン・ネイビー・ヤード
■ 住　所；19 Morris Ave Brooklyn, NY 11205
■ 面談者；[redacted] 氏(Project　Manager)
■ 日　時；2025年8月8日(金)11時40分～12時50分

■ 調査内容
- ● 概要
  - ○ ブルックリン・ネイビー・ヤードは、ニューヨーク市が所有し、ブルックリン・ネイビー・ヤード開発公社(話者の雇用主)が市に代わって運営する、広大な不動産・産業パーク。
  - ○ 土地は市が所有しているが、開発公社がスペースのリース、産業資産の運営、施設の維持管理を行っている。
- ● 歴史と運営体制について
  - ○ ヤードは 1802 年に連邦政府に買収され、1966 年まで海軍施設として運営された。
  - ○ その後、1966 年から 1981 年まではニューヨーク市が運営し、1981 年からはブルックリン・ネイビー・ヤード開発公社が運営。
  - ○ 現在までの約 44 年間、この組織が運営を担っている。
- ● 現在のビジネスモデルと特徴について
  - ○ かつての造船業から大きく変わり、現在は新しいテクノロジーを商業化しようとする企業を支援している。
  - ○ 現在、約 550 のビジネスが入居しており、様々な製品(椅子、顕微鏡、半導体チップなど)を製造している。
  - ○ ニューヨーク市の経済がサービスベースであるため、ヤードは大量生産ではなく、「ライトマニュファクチャリング(軽工業)」施設として設計されており、少量高品質の生産に焦点を当てている。
  - ○ 現在、約 13,000 人が働いている。
  - ○ 開発公社は単なる大家ではなく、コミュニティを重視した役割を担っている。
  - ○ テナントへのサポート ブルックリン・ネイビー・ヤードは、入居企業に対して多角的な支援を提供している。
- ● 戦略的サポートについて
  - ○ ビジネススクールとの連携プログラムを通じて、事業計画の策定支援や、新しい顧客との接続支援など、企業の規模拡大を促す。
  - ○ ネットワーク構築
    - ◇ 顧客だけでなく、政府や地方自治体とのコネクション作りも支援。
  - ○ 施設利用
    - ◇ 製品の発表やプロモーションのために、ヤード内の様々な施設を利用出来る。
  - ○ 雇用と教育
    - ◇ 地域の雇用創出に貢献し、CNC オペレーターの訓練や、エンジニアリング、コンピュータープログラミング、映像制作などの分野で高校生のスキルアップを支援する教育プログラムも提供。
  - ○ 製品テスト支援
    - ◇ 気候技術企業やモビリティ、コミュニケーション製品開発企業が、市場投入前の製品テスト(ユー

ザー体験、パフォーマンス、規制データ収集など）を行えるよう支援している。

- ヤードの独自の価値について
  - ○ 企業がヤードに来る理由として、市場投入前のリスクを低減できる点が挙げられている。
  - ○ ニューヨーク市の道路規制の管轄外にあるため、自動運転技術やドローンのテストなど、市街地では難しい実験が可能。
- 今後の拡張計画について
  - ○ ヤードは現在、さらなる拡張を進めている。これは新たな土地の購入ではなく、新しいビルを建設することによって行われる。
  - ○ 目標は、ヤードに 10,000 人の新たな雇用の創出。
  - ○ 計画されている新しいビルは「垂直製造ビル」と呼ばれ、下層階に重工業、中間階に軽工業、最上階にオフィスを配置する設計が特徴。
  - ○ マスタープランには合計 3 つの新しいビルが含まれており、現在、最初のビル建設のための書類手続き段階にある。
  - ○ ニューヨーク市の規制があるため、この最初の開発は５年から10年かかる見込み。全体の開発完了には約 10 年を要する可能性がある。
  - ○ 全体としては現在約 5%が完了しており、今後 3～4 年でさらに 2 つのビルを建設する予定。
  - ○ 既存の古いビルの改修も行われている。

以上

調査報告⑫

■ 課　題；米国における飲食・物販事業展開の課題について
■ 調査先；JAPAN Village
■ 住　所；Sunrise Mart 934 3rd Ave Brooklyn, NY 11232
■ 面談者 [redacted](サンライズマート社長)、[redacted]氏(蔵ーBeverageDirector)
■ 日　時；2025年8月8日(金)14時00分～15時20分

■ 調査内容
- ● 概要
  - ○ Brooklyn の Japan Villege にあるサンライズマート(食品小売店)及び蔵一(日本酒販売店)を訪問するとともに、JapanVillege内の視察を行った。
- ● [redacted]社長のこれまでの経緯について
  - ○ [redacted]会長は、失恋をきっかけに誰も知らない場所で人生をやり直すため、米国に来た。
  - ○ 渡米当初は全く英語が話せず、英語学校に通っていたものの、日本人グループのメンバーは誰も英語を喋らなかった。教会が運営する夏期・冬期合宿にも参加して勉強したものの、ほとんど覚えていない。
  - ○ 米国での初期の苦労とビジネスの始まり
    - ◇ 渡米当初は仕事がなく、2 年半の間、週 7 日、1 日 16～18 時間働き続け、お金を貯めた。貯めたお金で、日本に帰りたいと考えていたオーナーの店を引き継ぎ、ビジネスを開始。
    - ◇ 当初はアメリカ人向けのアイスクリームを販売していたが、2、3 ヶ月後に抹茶アイスクリームを開発。抹茶アイスクリームの販売は、冷凍トラックの購入が難しかったため、主に秋から春にかけて、運べる範囲で行った。当時の抹茶は色が重要視され、必ずしも抹茶の味がするわけではなかった。1970 年頃には「風月」に抹茶アイスクリームを卸していた。
    - ◇ 自身のビジネスは、ベトナム戦争末期の 1975、76 年頃から始まり、アイスクリーム事業は好調だった。
    - ◇ 料理経験がなかったため、近所のスーパーマーケットに夜中に忍び込み、段ボールを開けて何が売れているかを調べ、それを参考にメニューを作った。
- ● ジャパンビレッジのコンセプトと現状について
  - ○ ジャパンビレッジは、従来の日本人食材店が現地に住む日本人向けだったのに対し、「お祭り」のようなイメージで、特に若い世代に支持されている。
  - ○ [redacted]社長はマンハッタンにも約 13 店舗を展開していたが、パンデミック時に 40 年以上経った古い店舗の改修費(配管、研修など)がかさみ、閉店も検討したものの、市場への影響が予想よりも少なかったため継続した。
  - ○ 現在の場所は、かつてチェラマーケットという潰れた店があったところで、最初は引き受けるのを断ったものの、最終的には建物のバランス全体を管理することを条件に、グランドフロアを運営することになった。
  - ○ この場所を始めたきっかけは、過去に「日本クラブ」のような組織が企業の人間しか受け入れなかった経験から、「誰でも来れるような場所を提供したい」という思いがあったためで、その思いから「はった日本人」という活動を始め、現在の場所へと繋がった。
  - ○ ジャパンビレッジの目的は、日本の文化を紹介すること。
    - ◇ ブルックリンには国際結婚の夫婦が非常に多いため、そうした家族もターゲットにしている。

◇ 年に一度、夏の終わりに大規模な祭りを開催しており、国際結婚家庭の子供たちが通う補習校の関係者がボランティアとして参加し、その売上は補習校に寄付される。

◇ これは、国際結婚した子供たちが現地校で日本語を忘れてしまうのを防ぎ、日本文化を学ぶ機会を提供するため。

◇ 正月、節分、ひな祭り、花見、子供の日、七夕など、日本の伝統的な行事を全て紹介するイベントを実施している。

● ビジネス哲学と日本への懸念について

○ 多くの日系企業が B2B(企業間取引)に注力し、展示会などに参加しているが、消費者との直接的な B2C(企業対消費者)の関係が重要だと強調。

◇ 消費者に直接商品を試してもらい、フィードバックを得ることが売上につながるとの考え。

○ 日本の包丁の例を挙げ、その品質の良さを伝えるだけでなく、研ぎ方などの専門的な知識を持った人材を配置し、アフターサービスを提供することで、消費者の満足度を高め、リピートに繋がる。

◇ 日本の包丁は優れたものだが、包丁を研ぐアフターサービスが無ければ、包丁は売れない。

○ 「ただ物を置いて売る」という古いビジネスモデルから脱却し、市場のニーズを調査し、消費者が何を求めているかを理解した上で商品開発や販売戦略を立てることが重要。

○ また、日本国内だけでなく、ヨーロッパなど世界市場を視野に入れるべき。

○ 日本に関する懸念

◇ 獺祭のニューヨーク州進出失敗の例を挙げ、米国が日本の米輸入制限をなくそうとしている動きが日本の農業を危機に晒すことへの懸念がある。

◇ カリフォルニア米が日本の米の 1/4 の価格で市場に流入すれば、日本の農業が崩壊しかねない。

◇ さらに、日本の土地や水資源が外国資本に買われている現状(特に北海道の水の買収)にも警鐘を鳴らし、このままでは日本人が貧乏になり、国がおかしくなると強く心配する。

◇ 政治家が日本を守る意識を持つべきであり、今後の国政選挙でもこの問題が議論されることを望む。

以上

調査報告⑬

■ 課　題；米国からの日本酒文化の発信と県内醸造者とのコラボレーションについて
■ 調査先；BROOKLYN KURA
■ 住　所；34th St Brooklyn, NY 11205
■ 面談者；[redacted]氏(President)、[redacted]氏(Director)
■ 日時①；2025年8月8日(金)15時30分～17時00分(醸造所見学・解説と意見交換)
■ 日時②；2025年8月8日(金)18時00分～19時30分(Sake Study Center Tour)

■ 調査内容

● これまでの経緯
  ○ [redacted]氏が日本に行った時に日本酒を試飲して感動したのがBrooklyn Kura創業のきっかけ。
  ○ 日本酒の素晴らしさを米国に伝えたい思いから、日本の酒蔵から製造方法等を学び、2016 年にNY で酒蔵を創業。
  ○ 併せて、日本酒バーを開業。

● 特記事項
  ○ 水がポイント
    ◇ NY の水は軟水で、きれいでおいしい。
    ◇ Brooklyn Kura のお酒にも NY の水を使っている。
    ◇ NY のベーグルやピザが美味しいのも水のおかげ。
  ○ 原材料は日本仕様
    ◇ 麹はヒグチ、アキトコという2社から仕入れている。
    ◇ お米は、アーカンソー州産の山田錦を使用。
    ◇ 貯蔵タンクは全て中国製。
  ○ 八海山(新潟県)との提携
    ◇ 八海山と技術提携をしており、同社社員が1名 Brooklyn Kura でも働いている。
    ◇ 年間に何度かは八海山を訪問し、情報共有などのミーティングを開催。
    ◇ 設備は、同社が使っていた中古品を一部導入している。

● 日本酒の拡販について
  ○ まだアメリカでは日本酒の知名度は高くない。
  ○ そのため、Sake Study Center Tour＝米国人向けに日本酒について学んでもらう教育センター＝を 2023 年 11 月から開業。

● 今後の展開
  ○ 日本は人口減少が今後も続き、日本酒の担い手も減ってくるため、特に、小さな酒蔵を応援したい。
    ◇ 本格的な日本酒だけではなく、ホップで風味付けするなど、日本人にはない発想のユニークな日本酒も製造。これは日本の小さな酒蔵には参考になる。
  ○ 一方で、小さな蔵と連携するのは費用はじめ課題が多いため、クールジャパン等と連携し、イベント等を開催する場合のバックアップしてもらえないかと考えている。
  ○ 9 月に[redacted]氏が横浜に訪れる予定。都合が合えば情報交換したい。

● Sake Study Center Tour
  ○ 日本酒の教育センター的機能。
  ○ ワインと日本酒について、それぞれの特徴や長所を対比させながら日本酒の良さを参加者に知ってもらう。
  ○ 5種類ほどの日本酒のテイスティングを行う。

以上

調査報告⑭

■ 課　題；日本食フェスティバルの現状について
■ 調査先；JAPAN Fes New York @ Greenwich Village
■ 住　所；Washington Square Park New York, NY 10012
■ 面談者；[redacted]氏 他
■ 日　時；2025年8月9日(土)10時45分～12時00分

■ 調査内容
- ● 概要
  - ○ ワシントンスクエア公園に隣接する道路を歩行者天国にして行われる、屋台テントを並べた、まるで縁日のような雰囲気の「日本食フェスティバル」。
  - ○ 日本食文化から和洋折衷までを強調し、年間 60 回以上米国をメインに仏国でも開催されるフェスの一部。
  - ○ 米国内では、ニューヨーク市内での開催が最も多い。
- ● 現状
  - ○ 日本ベンダーと称する屋台が 20 軒ほど出ていたが、日本人経営の屋台は 4 軒ほどである、とのこと。その他は中国・台湾系が多いと見受けられる。
  - ○ どさくさにまぎれ、どう考えても、日本食ではないものも日本食を名乗っている。
  - ○ 和洋折衷ベンダーと称する屋台も出ているが、純粋なアジア料理も出ている。
- ● 賑わい
  - ○ 事前にインターネットで閲覧していた状況は大盛況であったが、実際は、そんなに多くの来場者があるようには感じられなかった。
  - ○ 出展者に訊くと、何度も開催しているため、飽きられているのではないか、とのこと。ニューヨーク以外の都市＝マイアミなどで開催するフェスは、まだ多くの来場者があり、売り上げも多く見込める。
    - ◇ ニューヨーク開催の売り上げは、右肩下がり。景気が悪くなっているのかが気掛かり。
- ● 食以外の出店
  - ○ 1 軒だけコスメの出店があったものの、「食フェス」を謳ったイベントであるため、来客数は僅かなように感じた。
  - ○ 相乗効果を求めるために、複数軒の「食以外の日本文化」をまとめたフェスがあれば、来客数を増やす効果が出るように思える。

以上

調査報告⑮

■ 課　題；New York City Bench Program の現地調査
■ 調査先；East 34th St 沿道他、ニューヨーク市内各地
■ 住　所；East 86th St Madison Ave および 5th Ave 周辺他
■ 面談者；無し
■ 日　時；2025年8月9日(土)14時30分～17時30分

■ 調査内容
- バス路線に沿ったベンチの設置
  - ○ マンハッタン地区においては、南北に縦断する＝Ave＝アベニューに沿って地下鉄が展開されている。同時に、バス路線は東西に横断する＝St＝ストリートに沿って展開されている。その St＝ストリートに集中してベンチが設置されている。
  - ○ バス路線とは言え、バス停周辺だけにベンチが設置されているわけではなく、需要が確認された箇所にも多くのベンチが設置されている。
- 道路・歩道以外のベンチの設置状況について
  - ○ 民間の理解と協力
    - ◇ 南北に縦断する Ave 沿いの歩道にはベンチの設置数が少ないものの、歩道沿いの民間の建物周辺には、人々が腰かけることの出来る構造になっているものが数多く見受けられた。そして、多くの人々が腰掛けていた。
    - ◇ 民間が、City Bench Program を補う形になっている。
  - ○ 公園内にも多数のベンチ
    - ◇ ニューヨーク市内では、公園内にも多くのベンチが設置されている。それも「これでもか」と思えるほどの数であり、公園内の通路には隙間がないほどの密度の公園もある。そして、多くの人々が利用している。
    - ◇ 日本国内の公園は、「休むことは許さない」と宣言されているようなものである。
- ベンチの利用状況について
  - ○ 歩道上のものも公園内のものも、おおよそ75%程度の利用率はあると見受けられた。
  - ○ 利用者は、老若男女・観光客・地元生活者を問わず、いろいろな人々に使われていた。
  - ○ 見知らぬ他人との密接を避ける心理を鑑みれば、最大の利用率であり、さらに多くのベンチを設置したとしても、利用率が下がることはないと考える。
  - ○ ニューヨーク市に在住している本県以外の駐在員は、「ニューヨーク市民はベンチに座る習慣が日本ほど根付いていない可能性や、高齢者が中心部に少ないといった文化的・社会的背景の違いがあるかもしれない」と言っていたが、とにかくベンチの利用率は高い。
    - ◇ ベンチ以外の腰掛けスペースにも、大勢の人々が座っている状況は、いたるところで見受けられた。
- ベンチとゴミの関係について
  - ○ 「ベンチを設置すると、ゴミが捨てられ管理に困る」と、たびたび行政側から言われるが、けっしてそのような状況には思えなかった。
  - ○ ただし、セントラルパーク周辺の歩道にある一部のベンチは、ゴミ溜まりのようなところがあった。それは、近くに飲食物の路上販売店舗があるためと察せられるゆえに、店舗に対応の責任を持たせること解決出来ると考える。
- ベンチの充足感について
  - ○ 「2011 年からのベンチプログラムにより、2,600 以上のベンチ等の設置が進められている」、ということであるが、広いニューヨーク市内の「ありとあらゆる場所にある」、とまでは感じられない。

- 日本国内のベンチの設置状況とは比較にならないくらいベンチは設置されているが、まだまだ充足感には物足りなさがある。
- 現状の４倍＝10,000 台以上のベンチが存在していても、多過ぎるとは感じないであろう。

以上

DELTA

Date of Purchase: Jun 18, 2025

Flight Receipt for Tokyo-Haneda Airport, Japan to New York-LaGuardia, NY

PASSENGER INFORMATION

HIROAKI KITAI
SkyMiles Number: 9931850680

Confirmation Number: GDIQIY
Ticket Number: 0062341308704

FLIGHT INFORMATION

Date and Flight	Status	Class	Seat/Cabin
HND>ATL Mon 04Aug2025 DL 294	FLWN	S	DCP
ATL>LGA Mon 04Aug2025 DL 434	FLWN	S	DCP
LGA>DTW Sun 10Aug2025 DL 1078	FLWN	S	DCP
DTW>HND Sun 10Aug2025 DL 275	FLWN	S	DCP

DETAILED CHARGES

Air Transportation Charges		
Base Fare:	¥226,800.00	JPY
Carrier-imposed International Surcharge (YR)	¥58,000.00	JPY
Taxes, Fees & Charges:		
United States - September 11th Security Fee(Passenger Civil Aviation Security Service Fee) (AY)	¥1,620.00	JPY
Japan - Passenger Security Service Charge (OI)	¥230.00	JPY
Japan - Passenger Service Facilities Charge (SW)	¥2,950.00	JPY
Japan International Tourist Tax (TK)	¥1,000.00	JPY
United States - Transportation Tax (US)	¥6,620.00	JPY
United States - Animal and Plant Health Inspection Service Fee (APHIS User Fee - Passengers (XA)	¥540.00	JPY
United States - Passenger Facility Charge (XF)	¥650.00	JPY
United States - Immigration and Naturalization Fee(Immigration User Fee) (XY)	¥1,020.00	JPY
United States - Custom User Fee (YC)	¥1,040.00	JPY
Total Price:	**¥300,470.00**	**JPY**

[redacted]

KEY OF TERMS

- Arrival date different than departure date
** - Check-in required
***- Multiple meals
*S$ - Multiple seats
AR - Arrives
B - Breakfast
C - Bagels / Beverages
D - Dinner
F - Food available for purchase
L - Lunch
LV - Departs
M - Movie
R - Refreshments, complimentary
S - Snack
T - Cold meal
V - Snacks for sale

Check your flight information online at delta.com or call the Delta Flightline at 800.325.1999.

Baggage and check-in requirements vary by airport and airline, so please check with the operating carrier on your ticket.

Please review Delta's check-in requirements and baggage guidelines for details.

You must be checked in and at the gate at least 15 minutes before your scheduled departure time for travel inside the United States.

You must be checked in and at the gate at least 45 minutes before your scheduled departure time for international travel.

For tips on flying safely with laptops, cell phones, and other battery-powered devices, please visit Flying safely government guild.

Do you have comments about service? Please email us to share them.

NON-REFUNDABLE / CHANGE FEE

When using certain vouchers to purchase tickets, remaining credits may not be refunded. Additional charges and/or credits may apply and are displayed in the sections below.

This ticket is non-refundable unless issued at a fully refundable fare. Any change to your itinerary may require payment of a change fee and increased fare. Failure to appear for any flight without notice to Delta will result in cancellation of your remaining reservation.

All Delta Comfort+™ and Preferred seats are Nonrefundable.

Terms & Conditions

Air transportation on Delta and the Delta Connection® carriers is subject to Delta's conditions of carriage. They include terms governing for example:

- Limits on our liability for personal injury or death of passengers, and for loss, damage of delay of goods and baggage.
- Claim restrictions including time periods within which you must file a claim or bring action against us.

- Our right to change terms of the contract.
- Check-in requirements and other rules established when we may refuse carriage.
- Our rights and limits of our liability for delay of failure to perform service , including schedule change, substitution of alternative air carriers or aircraft, and rerouting.
- Our policy on overbooking flights , and your rights if we deny you boarding due to an oversold flight.

These terms are incorporated by reference into our contract with you. You may view these conditions of carriage on delta.com, or by requesting a copy from Delta.

You have received this email because you elected to receive your Electronic Ticket receipt sent to you via email. If you would like to take advantage of other Delta email programs featuring special fare, promotions, information and flight updates, please visit Delta News & Special Offers or Delta notifications.

COPYRIGHT INFORMATION

This email message and its contents are copyrighted and are proprietary products of Delta Air Lines, Inc. Delta Blvd. P.O. Box 20706 Atlanta, GA 30320-6001. Any unauthorized use, reproduction, or transfer of this message or its contents, in any medium, is strictly prohibited.

© 2026 Delta Air Lines, Inc. All rights reserved.

（様式2）

局

会派名称	支出伝票番号
日本維新の会 片桐　紀子	9 － 13

政務活動費支出伝票

経費区分	調査研究費
支出年月日	令和7年9月30日
支出額	33,798 円
使途及び内容	現地調査旅費
按分による支出の場合の記載事項	・全体の経費（ 37,554 円） ····· A ・按分の率（ 90 %） ····· B
≪領収書等証拠書類の添付欄≫	

備考欄
10月3日～10月4日　大阪・関西万博及び大阪科学技術館現地調査に係る代金 領収書及び詳細は別紙

（第1号様式）

政務活動費（県外・国外）支出票

会派（議員）名　日本維新の会神奈川県議会議員団　片桐紀子

政務活動を次のとおり実施しましたので、報告いたします。

1　参加議員	片桐紀子
2　目　的	2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）を視察し、大規模催事における来場者の安全確保、バリアフリー、暑さ・雨天・熱中症対策、入退場動線やアクセス対応等の実情を調査するとともに、2027年開催のGREEN×EXPO 2027の参考とする。また、大阪科学技術館を訪問し、子どもたちの科学技術への興味関心を育てる取組、女性の理系人材育成、企業等と連携した普及啓発の手法について調査し、本県施策の参考とする。
3　期　間	令和　7年10月3日　～　令和　7年10月　4日

4　実施場所並びに日程

月日	時間	実施場所
10月3日	10時半～20時	大阪市「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」
10月4日	10時～12時半	大阪市「大阪科学技術館（大阪科学技術センター）」

5　結果・報告

大阪・関西万博では、来場者の安全確保、バリアフリー、暑さ・雨天・熱中症対策、入退場動線及びアクセスの状況を中心に現地調査を行った。会場では、手荷物検査、医療救護体制、給水設備や休憩場所の整備、気象急変時の避難誘導など、多層的な安全対策が講じられていた。一方、会期終盤に近く来場者も多かったことから、東ゲート周辺や退場時の輸送動線には大きな負荷がかかっており、大規模催事では会場内だけでなく入場前後を含めた動線管理が重要であることを実感した。また、歩行補助を兼ねた車輪付きバッグがキャリーバッグ扱いとされ、入場を断念せざるを得ない事例もあり、足腰の弱い高齢者等への配慮にはなお課題があると感じた。さらに、オープン前から課題視されていたスマートフォン前提の案内・予約の仕組みは利便性が高い反面、長時間滞在による充電切れへの配慮が必要であると確認できた。これらの点は、GREEN×EXPO 2027をはじめ、今後の大規模催事の安全管理やアクセシビリティーを考える上で非常に参考となった。

大阪科学技術館では、一般財団法人大阪科学技術センター普及事業部の担当者から、施設概要と科学技術普及の取組について説明を受けた。同館は、企業や研究機関による体験型展示を通じて、子どもたちに科学技術への関心を持ってもらうことを目的とする施設であり、学校教育だけでは伝えにくい産業や研究の現場につながる科学を、分かりやすく伝えている点が特徴であった。また、女性の理系人材育成に関しては、LSS（レディース・サイエンス・セッション）を通じ、若い女性を主体に科学への関心を高める活動を継続しているとの説明を受けた。子どものころからの興味づけに加え、女性ロールモデルを示す取組は、理系分野への進路選択を後押しする上で重要であり、本県施策を考える上でも有益な視察となった。

6　経費内訳

項目	金額（円）	内容
新幹線代金	14,390	10月3日　新横浜⇒新大阪
新幹線代金	14,390	10月4日　新大阪⇒新横浜
宿泊代金	8,774	ホテル「心斎橋アルティイン」　1泊
《合計》	37,554	

No. 41027797　スマートEX
表示日　2026年4月5日 16時32分

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

片桐　紀子　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2014		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥14,390（10％・税込） （クレジットカード利用・Credit card use）	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年9月28日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年10月3日
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ5号 新横浜 FROM → 新大阪 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

No. 51027797　スマートEX
表示日　2026年4月5日 16時33分

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

片桐　紀子　様

お預かり番号 RESERVATION NUMBER	2015		
金額計 TOTAL AMOUNT	￥14,390（10％・税込） (クレジットカード利用・Credit card use)	内容 DETAIL	乗車券類のご購入代金 TICKETS PRICE
購入日 DATE OF PURCHASE	2025年9月28日	乗車日 DATE OF DEPARTURE	2025年10月4日
取扱カード会社 CARD COMPANY	[redacted]	クレジットカード番号 CARD NUMBER	XXXXXXXXXXXXXXXX
列車名・券種 利用区間	のぞみ448号 新大阪 FROM ⇢ 新横浜 TO		

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569

住所：
Agoda International Japan株式会社
東京都港区
虎ノ門 2-6-1
虎ノ門ヒルズ ステーションタワー 28 階

予約番号 1654266475
支払日　September 30, 2025

領収書

宿泊者氏名 & 住所	
名前	Noriko Katagiri
E メールアドレス	[redacted]

記述		合計
ホテル名	Shinsaibashi Arty Inn	
期間	October 3, 2025 - October 4, 2025 (泊数：1泊)	
部屋タイプ	◇Non-smoking◇Budget Room | [Room only] Standard PI	
部屋数	1	
エクストラベッド数	0	
	合計お支払い金額	JPY 8,774

[redacted]

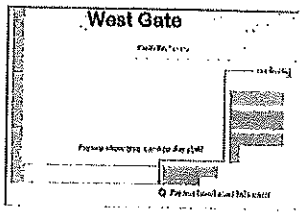
この領収書は自動的に作成されています。

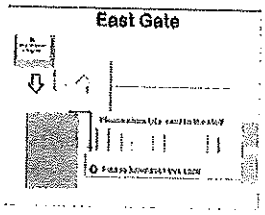
Pavilion VIP Card
for Official Participants' Guests of the Expo2025 Osaka, Kansai, Japan

このカードを印刷し、チケットゲートのスタッフにお渡しください。このチケットは会場に1回に限り入場できます。（複製禁止：チケットIDが無効の場合、入場できません。）

Please print out this card and hand it over to the ticket gate staff. This ticket can enter only one time to the Expo site without reservation. (Reproduction Prohibited: If the ticket ID is invalid, admission will be denied.)

Veuillez imprimer cette carte et la remettre au personnel du guichet. Ce billet ne permet d'accéder qu'une seule fois au site de l'Expo sans réservation. (Reproduction interdite: Si l'identifiant du billet n'est pas valide, l'entrée sera refusée.)





注意事項

1.万博会場には自家用車で来場できません。原則として、公共交通機関をご利用ください。自家用車を利用される場合は、万博パークアンドライド（P&R）駐車場を予約してください。

2.会場内の買物・飲食に現金は使えません。クレジットカード、電子マネー、コード決裁などの支払い手段をご用意ください。

3.大型荷物は会場内に持ち込めません。ホテルやターミナル駅周辺の一時預かり所等をご利用ください。

4.ご入場時に手荷物検査を行います。持ち込禁止物はホームページに記載しています。

5.会場内は禁煙です。

6.会場内へのペット同伴入場はできません。一時預かり所もありません。

7.熱中症にご注意ください。
帽子やマイボトル等を持参ください。

招待者
Invited by : [redacted]
Invité par

チケットID
Ticket ID : XSDUDPPNJH
ID de billet

他のパビリオン・イベントの予約をされる場合は、万博IDを取得し、来場日時予約をお願いいたします。

If you reserve other pavilions/events, please register EXPO ID and make visit date and time reservation.

Si vous réservez d'autres pavillons/événements, veuillez enregistrer l'ID EXPO et effectuer la réservation de la date et de l'heure de la visite.

056-127

Note

1. Access to the Expo site by private car is not permitted. As a general rule, please use public transport. If you drive your own car, please use reserve a space at the Expo Park and Ride(P&R) parking lot.
2. Cash cannot be used at the Expo site. Please prepare for credit card, e-money or code payment.
3. Large luggage cannot be brought into the Expo site. Please use temporary luggage storage facilities at hotels, terminal stations, etc.
4. Buggage will be inspected before entering. Prohibited items are listed on the website.
5. Smoking is prohibited inside the Expo site.
6. Pets are not permitted inside the Expo site. There is no temporary pet care facility.
7. Pleaser be careful of heatstroke. Pleasebring a hat and your own bottle.

Note

1. Il n'y a pas de parking sur le site de l'Expo. Veuillez réserver Expo P&R si vous utilisez une voiture privée.
2. L'argent liquide ne peut pas être utilisé sur le site de l'Exposition. Veuillez vous préparer pourle paiement par carte de crédit, e-money ou code.
3. Veuillez vous abstenir d'apporter des bagages volumineux. Veuillez utiliser les consignes à bagages temporaires autour de la gare terminale.
4. Les bagages seront inspectés avant d'entrer. Les articles interdits sont répertoriés sur le site Web.
5. Il est interdit de fumer à l'intérieur du site de l'Exposition.
6. Les animaux de compagnie ne sont pas autorisés à accéder au site de l'Expo. Il n'y a pas de garderie temporaire pour animaux.
7. Veuillez faire attention aux coups de chaleur. Veuillez apporter un chapeau et votre propre bouteille.

056-127

Used for administrative purposes only
Utilisé à des fins administratives uniquement


10:13
EXPO 2025 Visitors
EXPO2025デジタルチケット
一日無料券
1/1
大人（満18歳以上）
チケットID：XSDUDPPNJH
パビリオン・イベントの予約なし
10月3日(金)
12:00-
[東ゲート]
Free One-Day Ticket
一日無料券
ticket.expo2025.or.jp